

巻末資料1. データ作成ツール

糖尿病性腎症重症化予防プログラム 事業評価のためのデータ作成ツール 手順書（サマリー）

1.04版

令和2年8月

令和2年度厚生労働科学研究補助金
循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業

糖尿病性腎症重症化予防プログラムの効果検証と
重症化予防のさらなる展開を目指した研究

研究代表 津下 一代

本サマリーは、「データ作成ツール」使用についての全体イメージをもっていただくための概要版になります。詳細版である手順書と合わせて使用いただけますと幸いです。


1 データ作成ツールのインストール

(1) KDB用PCへのインストール



研究参加自治体ご担当者様宛に、メールにてツールを配布いたします。(令和2年4月配布済)

KDB用パソコンのデスクトップにインストールします。
Ver 1.03.01 となっていることを確認してください。

 研究用データ作成ツール Ver 1.03.01

(2) 研究用データ作成ツールの説明

(画面全体)

※研究班からお知らせした番号で入力してください(メールでお伝えします)。過去に提出いただいたデータと紐づけるため、頭に00が付く、付かない等の違いがあります。

研究用データ(研究班提出用匿名データ)作成機能

カンファレンスシート(自治体で使用する個人ごとの帳票)作成機能



手順書 P2~9 参照

(画面左側)

現在のツールは、事業対象者に対して単年度の健診・レセプトデータを紐づけする形となっています。

2019年度の健診・レセプトデータの紐づけを実行する場合は、処理対象年度を「2019」とします。

※令和2年度は2019年度のデータ登録を行っていただくので、「2019」と入力してください。

1. 保険者保有情報取込	手入力で準備いただいている excel シート (B-1~B-4) を取り込みます
2. KDB データ取込	「介入支援対象者一覧」：健診検査値、年間医療費、介護状況、人工透析状況 「5年間の履歴」：個人の過去5年間の疾患名、処方薬剤名
3. 特定健診結果等情報取込	「FKAC163」：健診の問診データ
4. 研究用データ作成	1~3で取り込んだデータを紐づけし、突合データ excel を作成します
5. カンファレンスシート作成	1~4で作成したデータを使用し被保険者毎の excel を作成します
「KDB」5年間の履歴対象者一覧作成	2に取り込む「5年間の履歴」を作成する際、事業対象者が多い場合に効率よく作成するために使うものです。対象者人数が少ない場合には使用しません

(画面右側)

カンファレンスシート作成の基準となる年度を指定します。

指定した年度を基準として、過去のデータを含めて出力します。

被保険者証記号・番号を指定して出力することが可能です。

指定しない場合は、B-1シートに入力した全員分が出力されます。

※B-1シートに全角で入力している場合でも半角に変換されて検索されるため、半角で入力してください。

2 保険者保有情報ツールについて

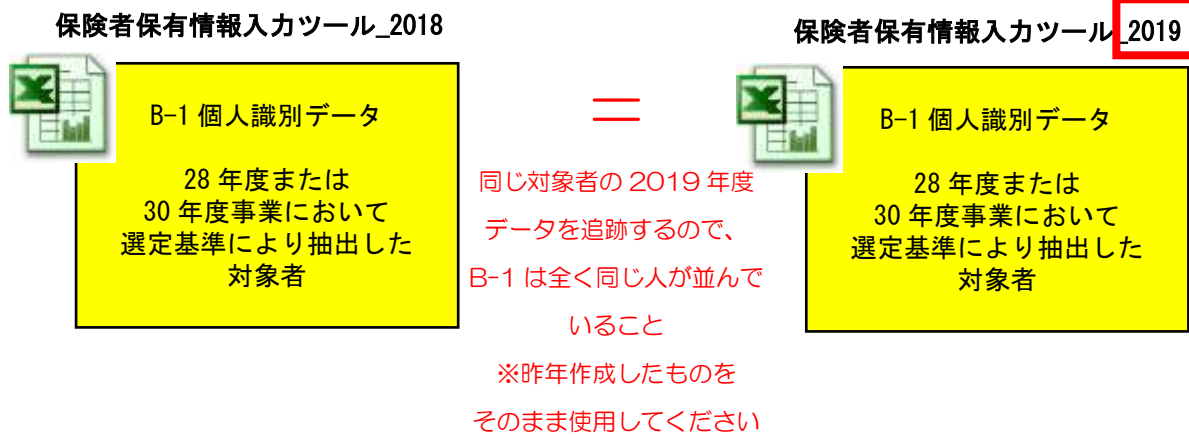
保険者保有情報入力ツールは、2018年度のファイル名を2019年度に変更して保存するのみです。昨年度作成していただいたファイルをそのまま変更せずに使用してください。

(理由)

昨年までに既に登録していただいた対象者の経年変化を追跡することが目的であり、今回は、登録した対象者の2019年度の健診・レセプトデータを紐づけするため。

(確認)

ファイル名のここを変更するだけ！



3 2019年度データを準備する

(1) データファイルの準備

以下のデータを準備します。

	2019	5年間履歴（任意）
手入力	保険者保有情報入力ツール_2019	※今回のデータ提出において必須ではありません。 B-1に登録した対象者の5年間の履歴を新規出力し、ツールに格納することで、個人カンファレンスシートには、2019年度までの治療状況が反映されます。 出力する場合は、B-1に登録した人数分 5年間の履歴_1 5年間の履歴_2 5年間の履歴_3 ・ ・
KDB	介入支援対象者一覧_2019	
特定健診結果等	FKAC163_2019	



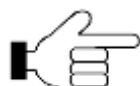
手順書 P11~38 参照

4 ツールを使って研究用データを作成する

(1) 処理年度ごとにツールを実行する

本書 P4 の3で準備したデータを、処理年度ごとのツールに格納し、研究用データ excel を出力します。

- 処理年度を 2019 にする
- 1 保険者保有情報取込
「保険者保有情報入力ツール_2019 を格納」(必須)
- 2 KDBデータ取込
「介入対象者一覧_2019」(必須)
「5年間の履歴(人数分)」(任意) を格納
- 3 特定健診結果等情報取込
「FKAC163_2019」を格納(必須)
- 4 研究用データ作成
保険者確認用の excel と、提出用フォルダー内に Cab ファイルが作成されます。
Cab ファイルは、メールに添付できるよう ファイルを分割して圧縮したファイルです。



手順書 P39~50 参照

5 研究用データを提出する

(1) 研究用データ(2019)を研究班およびヘルプデスクに提出する

4の処理で出力された研究用データ(提出用 Cab ファイル)をメールに添付し、研究班およびみずほ情報総研 研究用データ作成ツール ヘルプデスクの両方に提出してください。

提出期限：令和2年8月26日(水)

提出先： 研究班事務局

E-mail： jushoka@grp.ahv.pref.aichi.jp

みずほ情報総研 研究用データ作成ツール ヘルプデスク

E-mail： dm_mhir@mizuho-ir.co.jp

提出するもの：提出用フォルダ内の2019年度 Cab ファイルすべて

※ツールについてのご質問等がございましたら、メールでお問合せください。

E-mail： jushoka@grp.ahv.pref.aichi.jp

dm_mhir@mizuho-ir.co.jp

お電話での対応ができない状況ですので ご協力のほどよろしくお願いいたします。



手順書 P51 参照

糖尿病性腎症重症化予防プログラム 事業評価のためのデータ作成ツール 操作手順書

1.04版

令和2年8月

令和2年度厚生労働科学研究補助金
循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業

糖尿病性腎症重症化予防プログラムの効果検証と
重症化予防のさらなる展開を目指した研究

研究代表 津下一代

本操作手順書を読む前に、手順書（サマリー）をご一読ください。

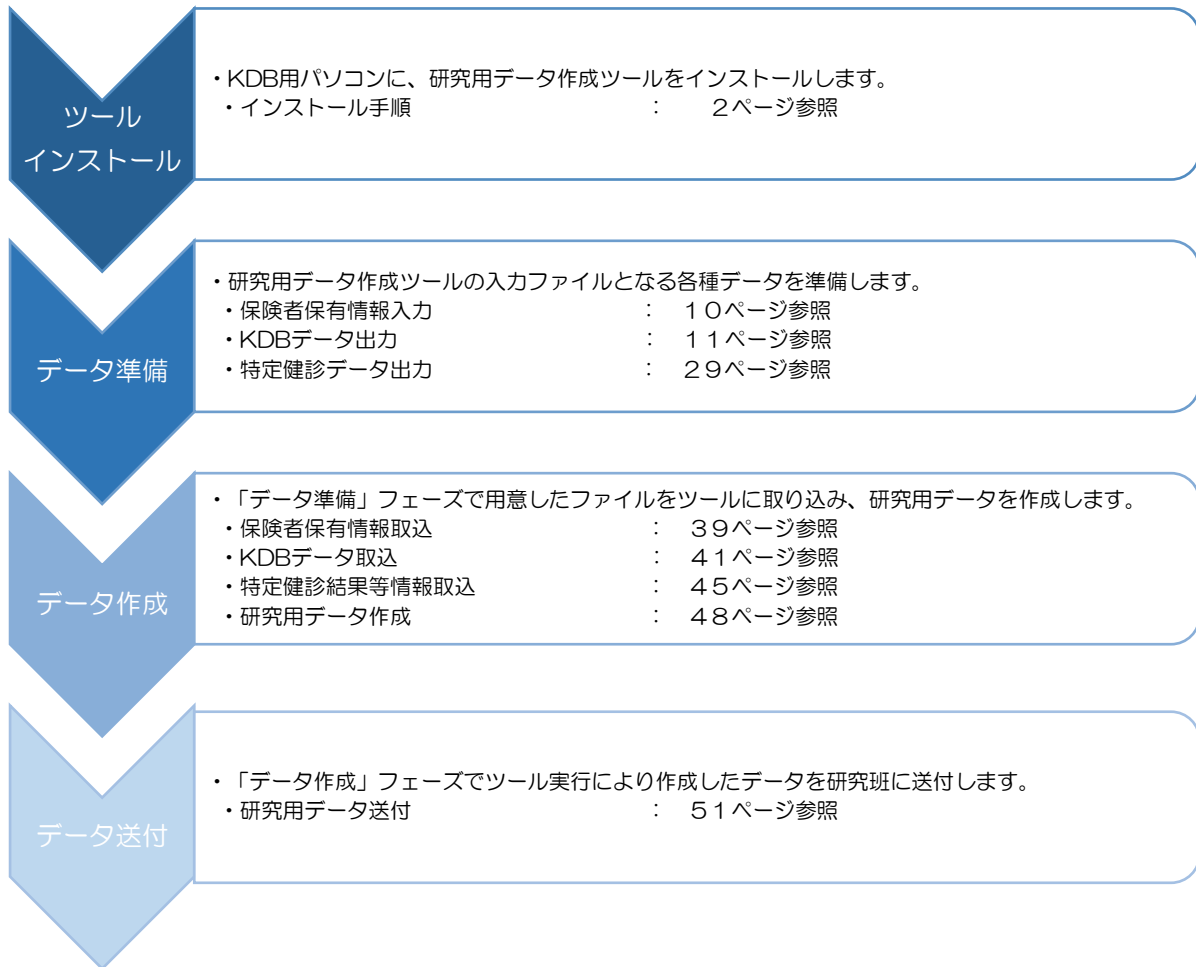
目次

1	研究用データ作成.....	1
1.1	作業フロー.....	1
1.2	【データ作成】初回実施作業とツールの起動・終了.....	2
1.2.1	インストール.....	2
1.2.2	起動.....	5
1.2.3	初回のみ実施する作業（提出用ファイル分割設定変更）.....	5
1.2.4	終了.....	8
1.3	【データ準備】保険者保有情報入力.....	9
1.4	【データ準備】KDB データ出力.....	10
1.4.1	介入支援対象者一覧（栄養・重症化予防等）.....	11
1.4.2	5年間の履歴.....	14
1.4.2.1	被保険者管理台帳より出力.....	14
1.4.2.2	介入支援対象者一覧より出力.....	18
1.5	【データ準備】特定健診等データ出力.....	29
1.5.1	特定健診受診者抽出条件登録.....	29
1.5.2	ダウンロード.....	35
1.6	【データ作成】保険者保有情報取込.....	39
1.7	【データ作成】KDB データ取込.....	41
1.8	【データ作成】特定健診結果等情報取込.....	45
1.9	【データ作成】研究用データ作成.....	48
1.10	【データ送付】研究用データ送付.....	51
1.11	【その他】ツールアンインストール.....	52
2	カンファレンスシート.....	53
2.1	カンファレンスシート作成.....	53
3	メッセージ一覧.....	55
3.1	各処理共通.....	55
3.2	保険者保有情報取込.....	55
3.3	KDB データ取込.....	57
3.4	特定健診結果等情報取込.....	60
3.5	研究用データ作成.....	61
3.6	5年間の履歴対象者一覧作成.....	62
3.7	カンファレンスシート作成.....	63
4	ログ情報取得方法.....	66
5	インプットデータ一覧.....	67
6	カンファレンスシート作成仕様.....	68

1 研究用データ作成

1.1 作業フロー

研究用データは以下に示す手順で作成します。



対象者への介入有無等により、研究用データ作成のために準備するデータが異なります。以下に準備対象のデータをまとめています。

対象データ一覧

介入有無	保険者保有情報（手入力） ファイル				KDB ファイル		特定健診 ファイル
	B-1 個人識別 データ	B-2 介入記録 データ	B-3 医療機関連 携データ	B-4 研究班ア ンケート	介入支援 対象者一覧	5年間の履歴	FKAC163
有	○	○	○ (※1)	○ (※1)	○	○	○
無	○	—	—	—		○	○

※1 B-3 医療機関連携データ、B-4 研究班アンケートは、ステップアッププログラム対象の保険者のみ入力

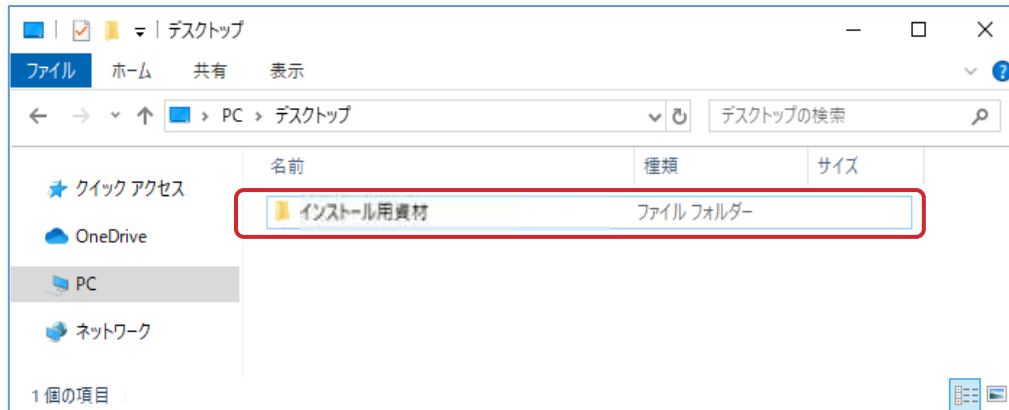
各ファイルの作成については、[1.3 【データ準備】 保険者保有情報入力](#)以降の手順を参照してください。

1.2 【データ作成】初回実施作業とツールの起動・終了

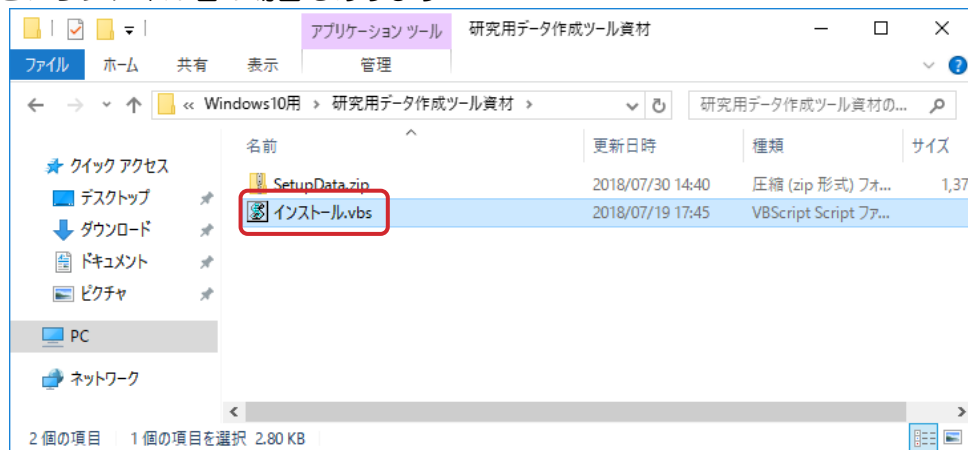
1.2.1 インストール

- 令和2年3月配布のツールをインストールしてください。
- 以前のバージョン（令和元年9月版等）のツールがインストールされている場合においても、以下の手順を実施してください。事前のアンインストール（削除）は不要です。
- ※KDB等の入力ファイルや過去に作成した研究用データは元のフォルダにそのまま残ります。

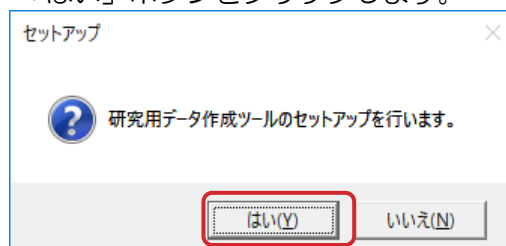
- ① 「インストール用資材」をデスクトップにコピーします。



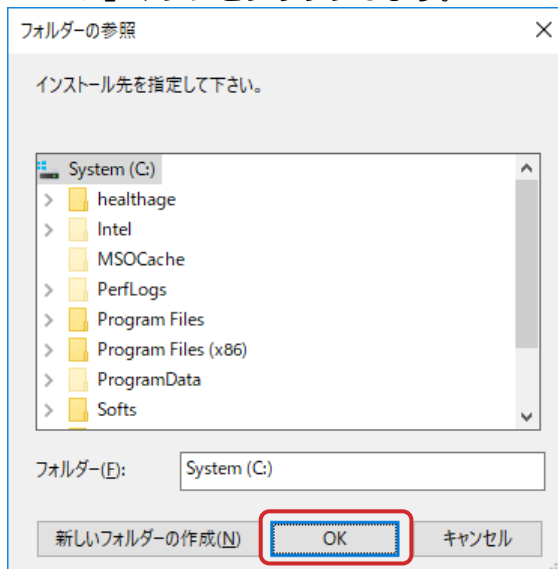
- ② 配置した「インストール用資材」の中には Windows7 用、Windows10 用が用意されているため、お使いの PC に応じて選択してください。
- ③ 選択したフォルダの中に「研究用データ作成ツール資材」フォルダがあり、その中に「インストール.vbs」ファイルが格納されているため、ダブルクリックします。
※お使いの PC によっては、「.vbs」という文字が表示されておらず、「インストール」というファイル名の場合もあります



- ④ 「はい」ボタンをクリックします。



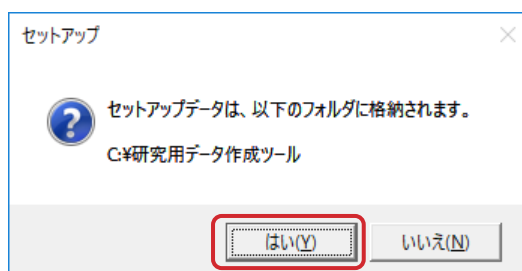
- ⑤ 「OK」ボタンをクリックします。



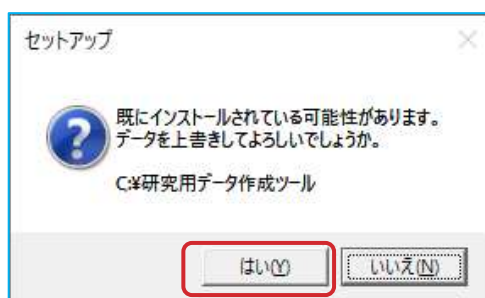
・インストール先を変更する場合は、フォルダを指定してから「OK」ボタンをクリックしてください。

- ⑥ ツールのインストール状況によって、以下のメッセージが表示されます。
「はい」ボタンをクリックします。

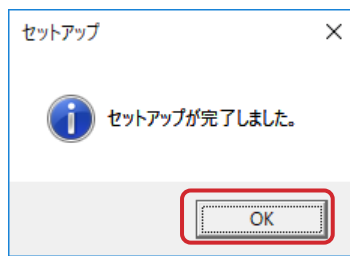
【新規インストールする場合】



【ツールがインストールされている場合】



- ⑦ 「OK」ボタンをクリックし、インストールを完了します。



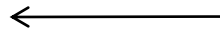
- インストールが完了するとデスクトップに2つのショートカットが作成されます。
「研究用データ作成ツール」という名称のアイコン：ツール実行用のショートカット
「研究用データ作成ツール入力データ」という名称のフォルダアイコン：ツール本体や「保険者保有情報入力ツール.xlsx」ファイルなどが格納されたフォルダへのショートカットが作成されます。



- 手順①でコピーした「研究用データ作成ツール資材」は削除しても処理に影響はありません。

1.2.2 起動

- ① デスクトップにある「研究用データ作成ツール」のアイコンをダブルクリックします。



「研究用データ作成ツール」アイコンをダブルクリック

- ② 「研究用データ作成ツールメニュー」画面が表示されます。

- ・ツール上部にあるバージョン番号が「Ver 1.03.01」となっていることを確認します。
- ・令和2年3月版ツールを初回起動すると、「保険者番号」「保険者名称」「処理対象年度」が空欄になっています。

「保険者番号」は別途研究班より連絡する番号を入力してください。

「保険者名称」は市町村名等を入力してください。

「処理対象年度」は2019年度としてください。

Ver 1.03.01 になっていることを確認します。

一度入力した後は、起動時、前回設定した入力内容が表示されるようになります。

1.2.3 初回のみ実施する作業（提出用ファイル分割設定変更）

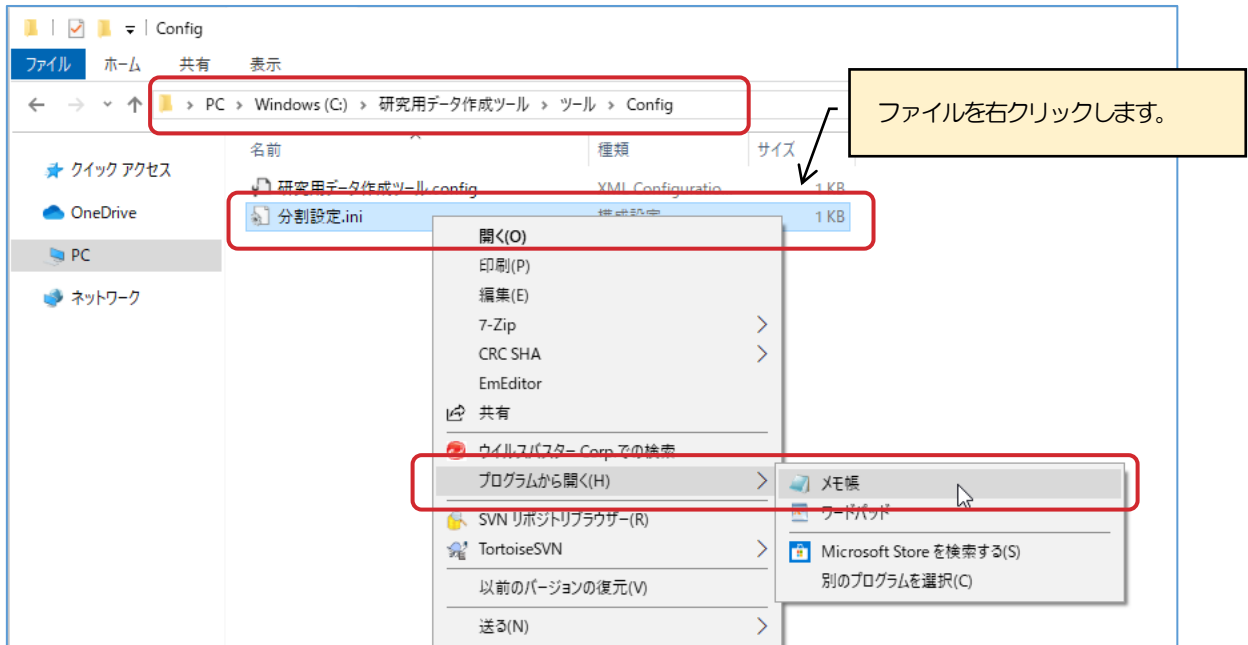
本項は、3MB（メガバイト）以上のファイルをメールで送付することができない保険者向けの手順です。該当しない保険者は作業不要です。

令和元年9月版以降のツールでは、研究用データ（最後に作成されるExcelファイル）のファイルサイズが大きくなる可能性が高いため、「研究班事務局」および「みずほ情報総研 研究用データ作成ツール ヘルプデスク」宛てに提出するファイルを所定のサイズ（規定値は3MB）で分割します。

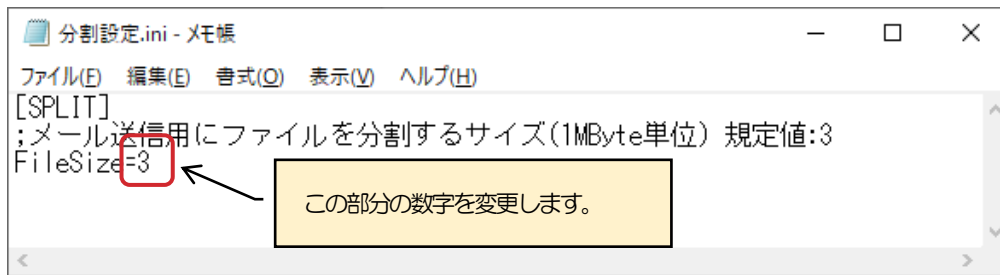
本項は、分割する際のサイズ設定を変更する手順です。

- ① 「{研究用データ作成ツールをインストールした場所} ¥ツール¥Config¥分割設定.ini」ファイルを右クリックし、「プログラムから開く」を選択し、表示されたプログラムから「メモ帳」を選択します。

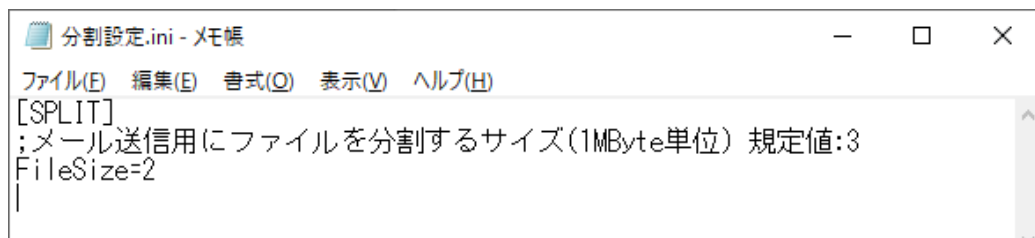
※お使いのPCによっては、「.ini」という文字が表示されておらず、「分割設定」というファイル名の場合もあります



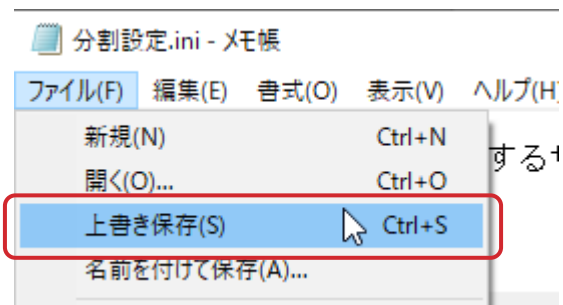
- ② 「分割設定.ini」ファイルがメモ帳で開かれます。
「FileSize=」の後ろの文字を、メール送付が可能なサイズ（MB 単位）に変更します。



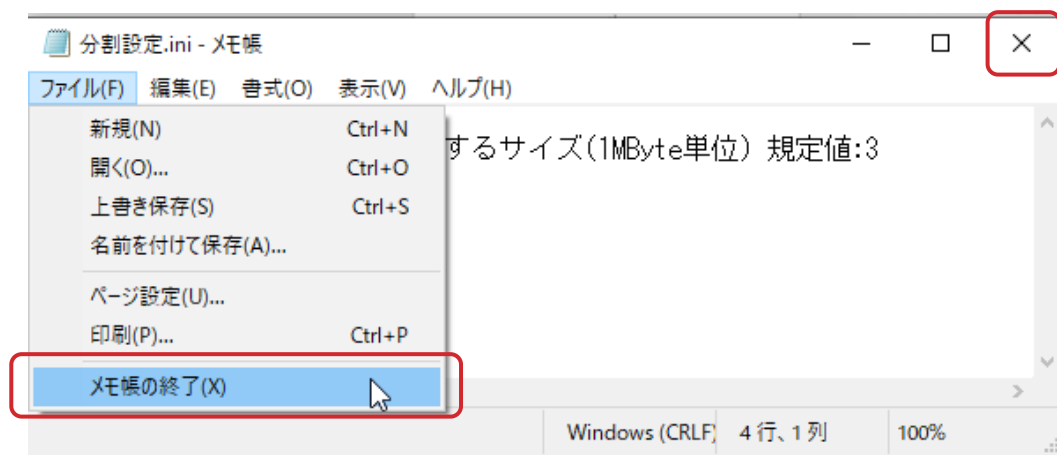
【参考】 以下は2MB に設定した場合です。



- ③ 編集が完了したら、ツールバーの「ファイル」をクリックし、「上書き保存」を選択します。



- ④ 右上の「×」部分をクリックするか、ツールバーの「ファイル」>「メモ帳の終了」をクリックし、メモ帳を終了します。



以上で初回のみ実施する作業は終了です。

1.2.4 終了

- ① 「研究用データ作成ツール」画面の「終了」ボタンまたは画面右上の「×」をクリックします。

研究用データ作成ツール Ver 1.03.01 - メニュー

【糖尿病性腎症重症化予防プログラムの開発のための研究】
研究用データ作成ツール

保険者番号： 00999999

保険者名称： サンプル保険者

研究用データ作成機能

処理対象年度： 2019

1. 保険者保有情報取込

2. KDBデータ取込

3. 特定健診結果等情報取込

4. 研究用データ作成

[KDB] 5年間の履歴対象者一覧作成

カンファレンスシート作成機能

出力年度： 2019

被保険者証記号：
※任意入力

被保険者証番号：
※任意入力

5. カンファレンスシート作成

終了

- ② 「研究用データ作成ツール」画面が終了します。

1.3 【データ準備】 保険者保有情報入力

KDBシステムや特定健診等データ管理システムから出力するファイルを紐づけするための個人識別データや受診勧奨や保健指導上の記録を入力するシート等を「保険者保有情報」とし、専用のExcelファイルに手入力します。

シート名	内容	
B-1 個人識別データ	選定基準に該当した対象者全員を登録 KDB等から出力したファイルデータと紐づけする際に必要 (最終作業の研究用データ作成後は、匿名化データに変換される)	必須
B-2 介入記録データ	保健指導記録として活用 対応した日付、指導者、方法、指導内容などの記録を1回1レコードで入力	必須
B-3 医療機関データ	糖尿病連携手帳や医療機関検査結果等の情報を取得した際に 1回1レコードで入力	
B-4 アンケートデータ	保健指導アンケート、後期高齢用追加問診を実施した場合に 1回1レコードで入力	

B-1 個人識別データ (手入力) ※全自治体で使用(標準的プログラム・ステップアッププログラム)

基本情報										資格喪失理由	エラーチェック結果
被保険者証記号	被保険者証番号	性別	生年月日	氏名(姓)	氏名(名)	外字除外氏名(姓)	外字除外氏名(名)				
・全角	・必須入力 ・数字	・必須入力 ・半角数字 ・1,2	・必須入力 ・半角数字 ・8桁 ・西暦実在日	・必須入力 ・全角	・必須入力 ・全角	・全角	・全角	・半角数字 ・41~53		・エラーチェックの結果、エラーがあった場合に、エラーがあった行に出力しますエラー内容を出力します。 ・エラーのあった項目のセルの背景色が色が変わります。	

B-2 介入記録データ (手入力) ※全自治体で使用(標準的プログラム・ステップアッププログラム)

基本情報										指導者										
被保険者証記号	被保険者証番号	性別	生年月日	氏名(姓)	氏名(名)	抽出年度	抽出年月日	抽出方法	初回/継続	介入日付	腎症病期	治療状況								
・全角	・必須入力 ・数字	・必須入力 ・半角数字 ・1,2	・必須入力 ・半角数字 ・8桁 ・西暦実在日	・必須入力 ・全角	・必須入力 ・全角	・半角数字 ・4桁 ・実在年	・半角数字 ・4桁 ・西暦実在日	・半角数字 ・1~5	・全角 ・初回、継続	・必須入力 ・半角数字 ・8桁 ・実在日	・半角数字 ・2~4	・半角数字 ・0,1	・半角数字 ・0,1	・半角数字 ・0,1	・半角数字 ・0,1	・半角数字 ・0,1	・半角数字 ・0,1	・半角数字 ・0,1	・半角数字 ・0,1	・半角数字 ・0,1
													保健師	看護師	管理栄養士	歯科衛生士	医師	歯科医		

B-3 医療機関データ ※ステップアッププログラム参加自治体で使用

基本情報							実施日												
被保険者証記号	被保険者証番号	性別	生年月日	氏名(姓)	氏名(名)	実施日	検査実施医療機関名	体重(kg)	取崩期血圧(mmHg)	拡張期血圧(mmHg)	空腹時血糖(mg/dl)	随時血糖(mg/dl)	HbA1c(%)	総コレステロール(mg/dl)	LDLコレステロール(mg/dl)	トリグリセライド(TG)(mg/dl)	HDLコレステロール(mg/dl)		
・全角	・必須入力 ・数字	・必須入力 ・半角数字 ・1,2	・必須入力 ・半角数字 ・8桁 ・西暦実在日	・必須入力 ・全角	・必須入力 ・全角	・必須入力 ・半角数字 ・8桁 ・西暦実在日	・チェックなし	・半角数字	・半角数字	・半角数字	・半角数字	・半角数字	・半角数字	・半角数字	・半角数字	・半角数字	・半角数字	・半角数字	

B-4 研究用アンケート (保健指導アンケート・後期高齢用追加問診) ※ステップアッププログラム参加自治体で使用

基本情報							保健指導アンケート													
被保険者証記号	被保険者証番号	性別	生年月日	氏名(姓)	氏名(名)	回答日	1 通院状況	2 通院状況	3 中断理由	4 未受診理由	5 高のぶれ	6 食事指導回数	7 ① 食事指導回数	8 ② 指示エネルギー量	9 ③ 水分	10 ④ 7分以上のぶれ	11 ⑤ 改善率	12 ⑥ 飲酒頻度	13 ⑦ 飲酒量	
・全角	・必須入力 ・数字	・必須入力 ・半角数字 ・1,2	・必須入力 ・半角数字 ・8桁 ・西暦実在日	・必須入力 ・全角	・必須入力 ・全角	・必須入力 ・半角数字 ・8桁 ・西暦実在日	・半角数字 ・1~4	・半角数字 ・1~4	・半角数字 ・1~8	・半角数字 ・1~5	・半角数字 ・1~4	・半角数字 ・1,2	・半角数字	・半角数字	・半角数字 ・1,2	・半角数字 ・1~4	・半角数字 ・1~5	・半角数字 ・1~7	・半角数字 ・1~4	・半角数字 ・1~11

各シートへの入力の際は、「コード表」をご参照ください。入力方法や注意点が記載されています。

入力時に用いるコード表		
B-1	被保険者証記号	文字または数字
	被保険者証番号	数字
	性別	1:男 2:女
	生年月日	西暦実在日 生年月が1959年01月1日ならば「195901」と入力
	氏名(姓)	
	氏名(名)	
	外字除外氏名(姓)	KDBシステムで氏名が本来の漢字氏名ではなく、「カタカナ表記」または「◎」を含む漢字表記になっている場合に入力例) ◎
	外字除外氏名(名)	KDBシステムで氏名が本来の漢字氏名ではなく、「カタカナ表記」または「◎」を含む漢字表記になっている場合に入力例) ◎
	資格喪失理由	41:転出 42:社保加入 43:主保開始 44:死亡 45:世帯分離 46:世帯合併 47:転居 48:重複抹消 49:その他
B-2	基本情報	B-1に登録した人であること、B-1に登録し実際に介入した場合にのみ入力 B-1の値が空欄になっている可 1回の介入につき、1行作成する(例:8回介入した場合は8行作成する)
	抽出年度	対象者抽出に使用した健診/セプトデータの年度 (2017年度健診データから抽出した場合は2017入力)
	抽出年月日	2017年8月25日であれば、「20170825」と入力
	介入日/方法/内容/回数	1:健診データのみ 2:レセプトデータのみ 3:健診、レセプトデータ両方 4:医療機関から紹介 5:その他
	初回/継続	初回支援の場合は「初回」、それ以外は「継続」

1.4 【データ準備】KDB データ出力

KDB システムから出力するファイルについて、ファイル名の設定方法を以下に示します。

ファイル種類	作成手順記載箇所	補足	ファイル名設定文字列 (*は任意の文字列を表します)	ファイル名設定例
介入支援対象者一覧	1.4.1 介入支援対象者一覧(栄養・重症化予防等)		*介入支援対象者一覧(栄養・重症化予防等)*.csv	介入支援対象者一覧(栄養・重症化予防等)_RO1.csv
5年間の履歴	1.4.2 5年間の履歴	<p>※今回のデータ提出において必須ではありません。</p> <p>B-1 に登録した対象者の5年間の履歴を新規出力し、ツールに格納することで、個人カンファレンスシートには、2019年度までの治療状況が反映されま</p> <p>す。</p>	*5年間の履歴*.csv	5年間の履歴_1.csv 5年間の履歴_2.csv 5年間の履歴_3.csv

(注) ファイル名は、任意の文字列と記載されている部分以外は手順書に合わせてください。

1.4.1 介入支援対象者一覧（栄養・重症化予防等）

R01年度のファイルを抽出します。

(1) メニュー画面の「保健事業介入支援管理」ボタンをクリックします。



(2) 「保健事業介入支援管理」画面が表示されます。「介入支援対象者の絞り込み(栄養・重症化予防等)」ボタンをクリックします。



(3) 「介入支援対象者の絞込み(栄養・重症化予防等)」画面が表示されます。

作成年月(年度)を指定し、年齢の条件を40歳以上(上限は空欄)として「確定」ボタンをクリックします。

S27_007

保険者番号: xxxxxxxx 介入支援対象者の絞込み(栄養・重症化予防等)① 作成年月 R01年度

保険者名: ○○市

地区: xxxxxxxx

③

ヒント 保存 談込 ② 確定 クリア 戻る 終了

② 年齢: 歳以上 歳未満

<基本情報>
性別:

<健診情報>
体重: BMI: 腹囲リスク:
HbA1c: 血糖(空腹時血糖/HbA1c/随時血糖):
血圧: eGFR: 尿蛋白:
脂質: 肝機能: 血色素:
尿酸: 血清アルブミン:
喫煙(質問票): 服薬(質問票): 既往歴(質問票):

<医療情報>
糖尿病・糖尿病性腎症: 循環器系疾患(高血圧等): その他の生活習慣病(脂質異常症):
糖尿病性腎症以外の腎疾患: 筋骨格系疾患等:
COPD: 肺炎: その他機能低下の関連疾患:

<受診情報>
受診情報:

<基本チェックリスト情報>
以下のいずれかに該当

No.	チェック	絞込み項目	No.	チェック	絞込み項目
1	<input type="checkbox"/>	Q1~20までの20項目のうち10項目以上に該当	8	<input type="checkbox"/>	Q1~5までの5項目のうち1項目以上に該当
2	<input type="checkbox"/>	Q6~10までの5項目のうち3項目以上に該当(運動機能の低下)	9	<input type="checkbox"/>	Q1~20までの20項目のうち1項目以上に該当
3	<input type="checkbox"/>	Q11~12の2項目のすべてに該当(低栄養状態)	10	<input type="checkbox"/>	Q6~10までの5項目のうち1項目以上に該当(運動機能の低下)
4	<input type="checkbox"/>	Q13~15までの3項目のうち2項目以上に該当(口腔機能の低下)	11	<input type="checkbox"/>	Q11~12の2項目のうち1項目以上に該当(低栄養状態)
5	<input type="checkbox"/>	Q16~17の2項目のうちNo.16に該当(閉じこもり)	12	<input type="checkbox"/>	Q13~15までの3項目のうち1項目以上に該当(口腔機能の低下)
6	<input type="checkbox"/>	Q18~20までの3項目のうちいずれか1項目以上に該当(認知機能の低下)	13	<input type="checkbox"/>	Q21~25までの5項目のうち1項目以上に該当(うつ病の可能性)
7	<input type="checkbox"/>	Q21~25までの5項目のうち2項目以上に該当(うつ病の可能性)			

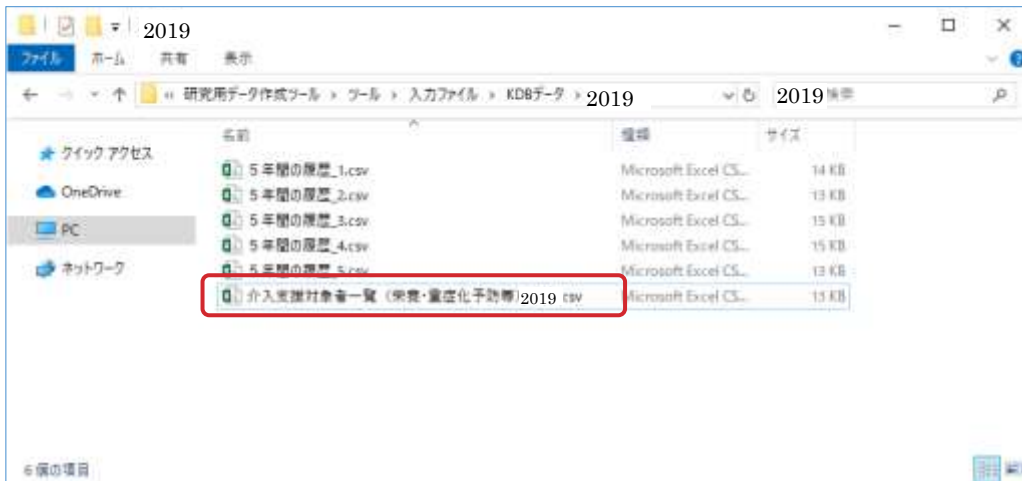
設定した条件に合致する対象者が10万人を超えている場合、10万人以下になるよう絞込み条件を変更してくださいというメッセージが表示されます。その場合は、年齢を40歳~60歳、60歳~の2つに分けるなどしてご対応ください。

4) 「介入支援対象一覧」画面が表示されます。「CSV(全頁)」ボタンをクリックします。

ファイル名は「介入支援対象者一覧（栄養・重症化予防等）_R01.csv」のようにし、(3)の手順で年齢を分けている場合は、「介入支援対象者一覧（栄養・重症化予防等）_R01_40-60歳.csv」のように区別がつくようにします。



下記のように保存してください。



1.4.2 5年間の履歴

※今回のデータ提出において必須ではありません。

B-1 に登録した対象者の5年間の履歴を新規出力し、ツールに格納することで、個人カンファレンスシートには、2019年度までの治療状況が反映されます。

5年間の履歴は以下の2つの方法で出力できます。保険者の規模などに応じて出力方法を選択してください。

◆ 1.4.2.1 被保険者管理台帳より出力する方法

被保険者数や事業対象者数の少ない保険者向けに、被保険者台帳より5年間の履歴を出力する方法を示します。

◆ 1.4.2.2 介入支援対象者一覧より出力する方法

被保険者数や事業対象者数の比較的多い保険者向けに、介入支援対象者一覧より5年間の履歴を出力する方法を示します。

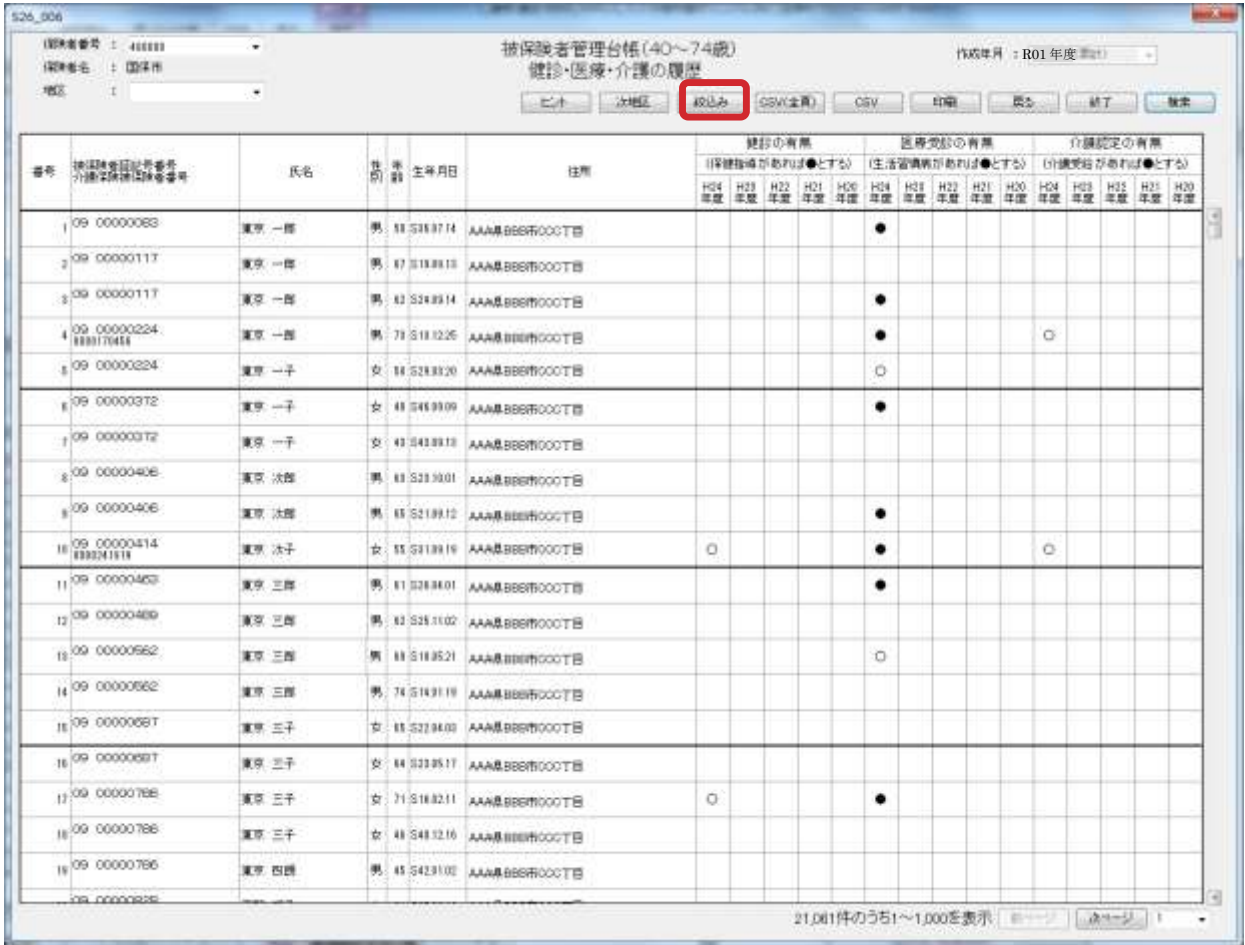
被保険者管理台帳から出力する場合と異なり、出力対象者一人一人を被保険者番号で検索せず、画面の検索結果一覧に表示された対象者を一人一人選択することで5年間の履歴を出力することができます。

1.4.2.1 被保険者管理台帳より出力

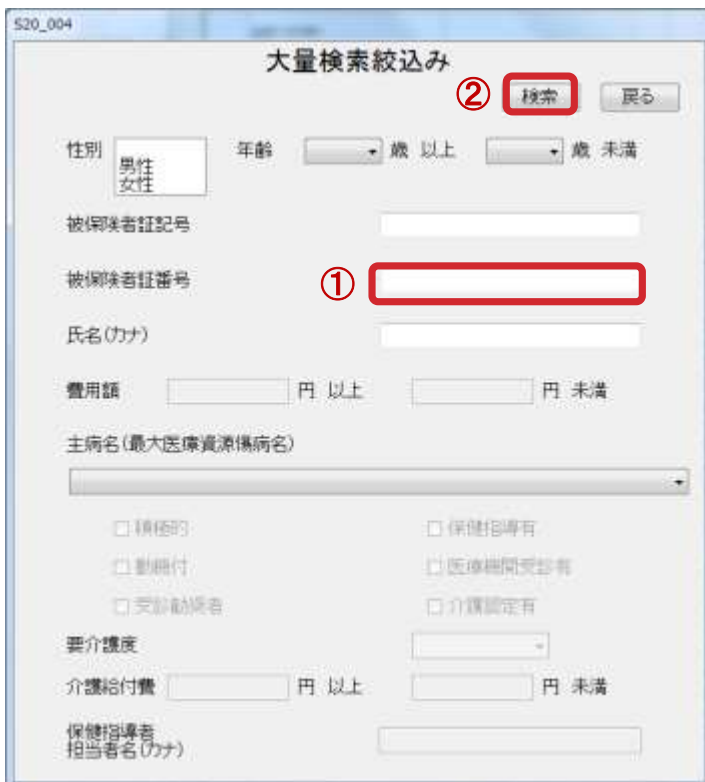
(1) メニュー画面の「被保険者管理台帳」ボタンをクリックします。



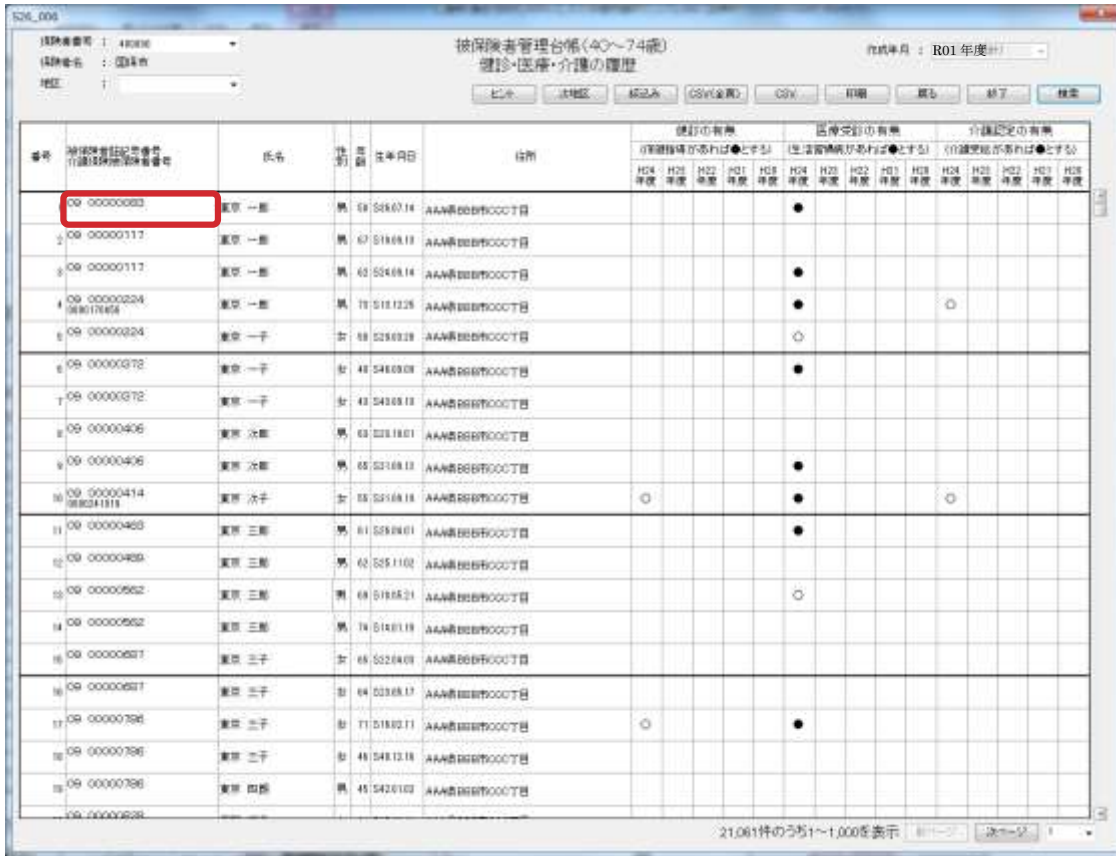
(2)「被保険者管理台帳(40~74歳)」画面が表示されます。「絞り込み」ボタンをクリックします。



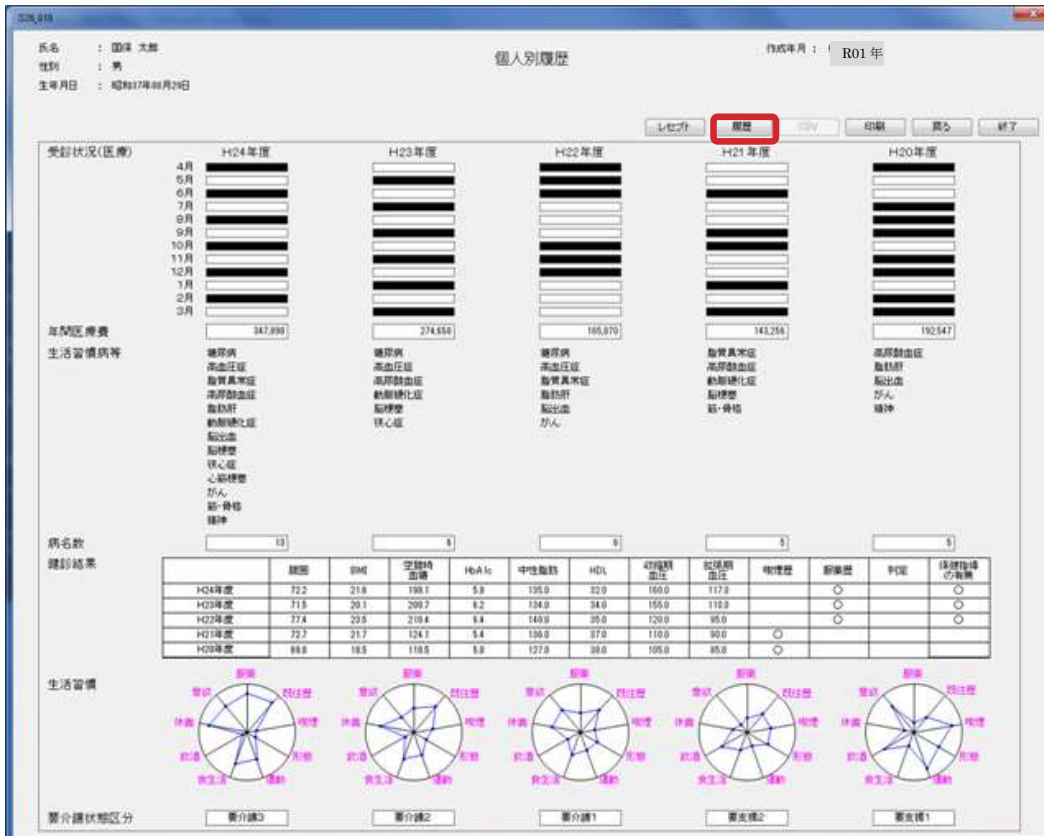
(3)「大量検索絞り込み」画面が表示されます。被保険者番号の条件を設定し、「検索」ボタンをクリックします。全ての対象者について検索を実施し、これ以降の作業は出力対象者数分繰り返して実施します。



- (4) 「被保険者管理台帳（40～74歳）」画面に検索結果が表示されます。
画面の一覧の「被保険者証記号番号」をクリックします。



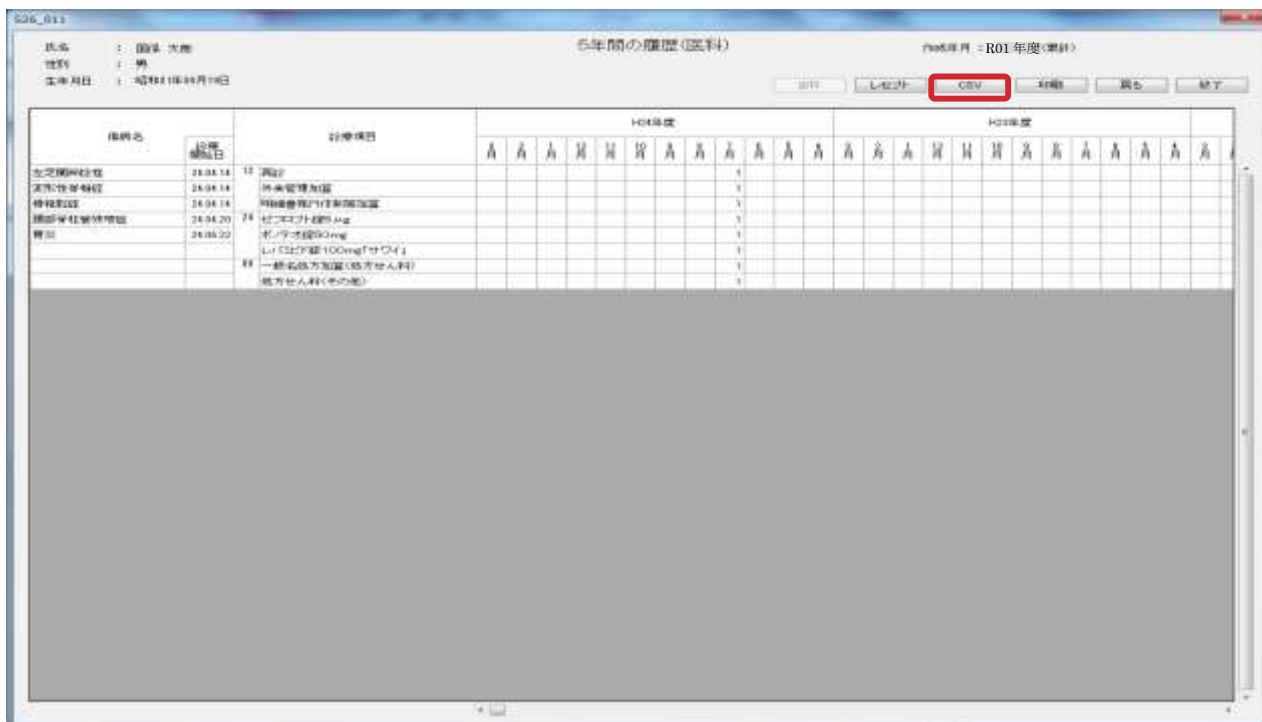
- (5) 「個人別履歴」画面が表示されます。「履歴」ボタンをクリックします。



(6) 「5年間の履歴」の画面が表示されます。

「CSV」ボタンをクリックし、任意のフォルダに「5年間の履歴」ファイルを保存します。

ファイル名は「5年間の履歴_1.csv」とします。

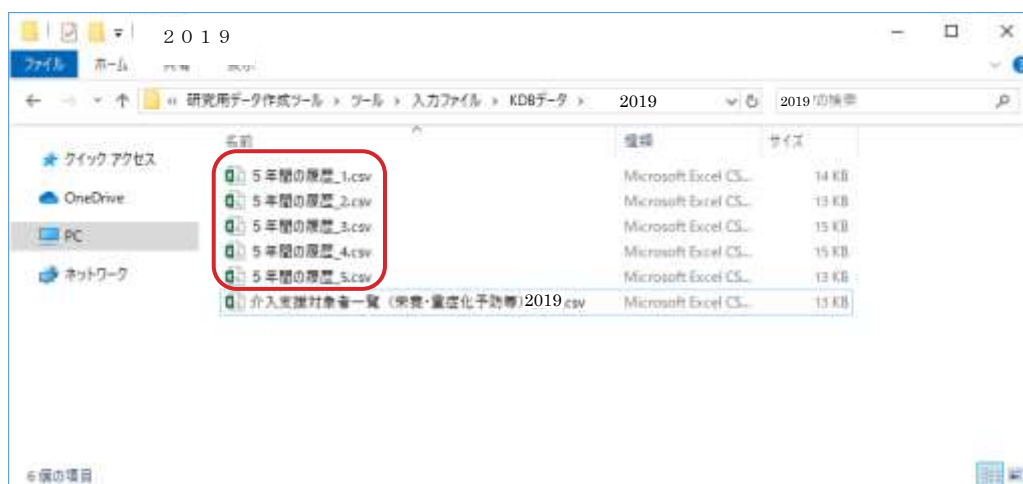


(7) 「戻る」ボタンで(4)の画面まで戻ります。

(8) (2)から(6)までの作業を、対象者（事業実施予定者にチェックマークがついている方）の数だけ繰り返します。

なお、ファイル名は「5年間の履歴_2.csv」「5年間の履歴_3.csv」というように末尾の数字を変えて保存します。

下記のように保存してください。



1.4.2.2 介護支援対象者一覧より出力

- この作業は対象者が多い場合に使用するものです、「1.4.2.1 被保険者管理台帳より出力」の手順を実施し、すでに対象者の5年間の履歴を作成している場合、この作業は不要です。
- この作業は、本手順書の「1.2 【データ作成】初回実施作業とツールの起動・終了」および「1.6 【データ作成】保険者保有情報取込」が完了していることが前提となります。完了していない場合は、本手順書の該当箇所を参照し、実施してからこの作業を行ってください。

(注意)「1.4.2.2 介護支援対象者一覧より出力」においてエラーが発生した場合、次のように切り分けてください。

- (1)～(7)、(9)～(15)で発生：KDBシステムにて発生したエラーです。KDBシステムの照会先に連絡してください。
- (8)で発生：研究用データ作成ツールにて発生したエラーです。研究班に連絡してください。

(1) メニュー画面の「保健事業介入支援管理」ボタンをクリックします。



(2) 「保健事業導入支援管理」画面より「保健事業名の登録」ボタンをクリックします。



(3) 「保健事業名の登録」画面が表示されます。

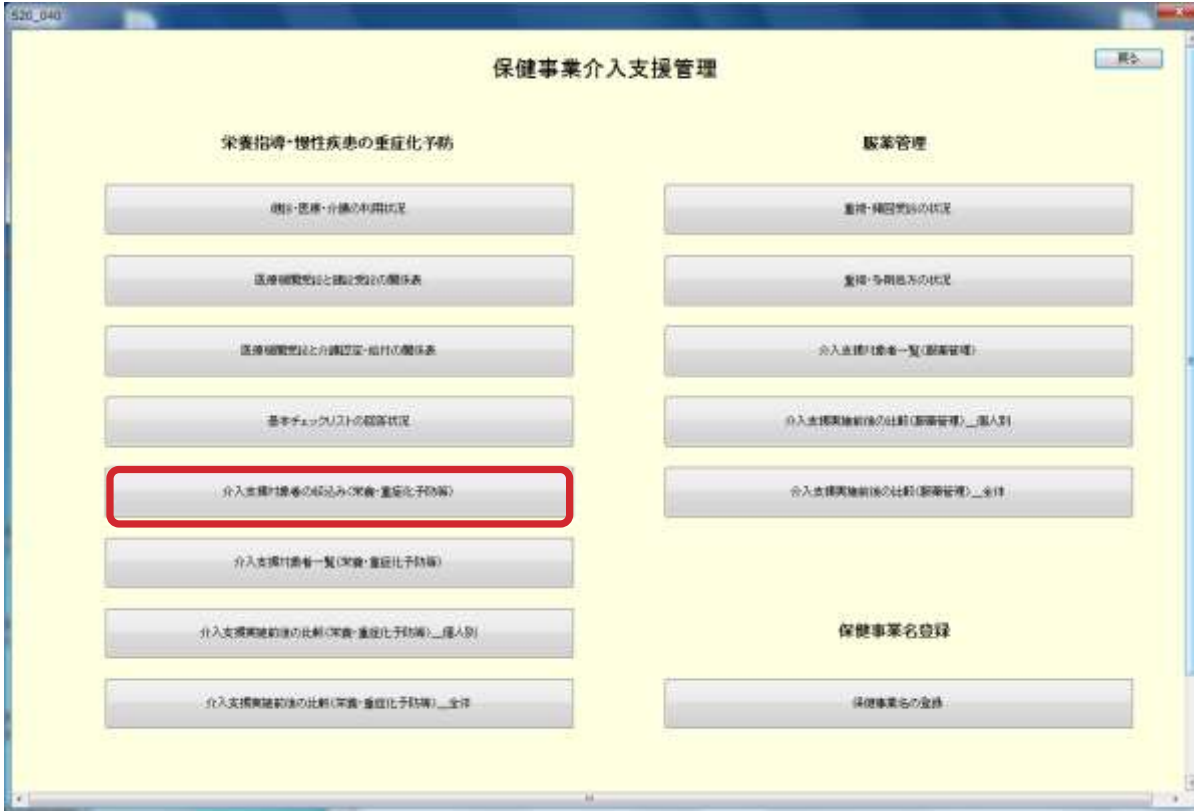
「検索」ボタンをクリックすると、現在登録されている保健事業名の一覧が表示されます。

一覧表示後、保健事業大分類、保健事業中分類、保健事業名を選択または入力し、「登録」ボタンをクリックすると保健事業名が登録されます（保健事業大分類、保健事業中分類および保健事業名に決まりはなく、すべて任意の名称で構いません。）

登録が完了しましたら、「戻る」ボタンをクリックし、「保健事業介入支援管理」画面に戻ります。



(4) 「介入支援対象者の絞込み(栄養・重症化予防等)」ボタンをクリックします。



(5) 「介入支援対象者の絞込み(栄養・重症化予防等)」画面が表示されます。
 作成年月(年度)を選択し、年齢の条件を40歳以上(上限は空欄)として「確定」ボタンをクリックします。

S27_007

介入支援対象者の絞込み(栄養・重症化予防等)

① 作成年月 : R01年度
 ③

ヒント 保存 読込 ② 確定 クリア 戻る 終了

② 年齢: []歳 以上 []歳 未満

<基本情報>
 性別: []

<健診情報>
 体重: [] BMI: [] 腹囲リスク: []
 HbA1c: [] 血糖(空腹時血糖/HbA1c/随時血糖): []
 血圧: [] eGFR: [] 尿蛋白: []
 脂質: [] 肝機能: [] 血色素: []
 尿酸: [] 血清アルブミン: []
 喫煙(質問票): [] 服薬(質問票): [] 既往歴(質問票): []

<医療情報>
 糖尿病・糖尿病性腎症: [] 循環器系疾患(高血圧等): [] その他の生活習慣病(脂質異常症): []
 糖尿病性腎症以外の腎疾患: [] 筋骨格系疾患等: []
 COPD: [] 肺炎: [] その他機能低下の関連疾患: []

<受診情報>
 受診情報: []

<基本チェックリスト情報>
 以下のいずれかに該当

No.	チェック	絞込み項目	No.	チェック	絞込み項目
1	<input type="checkbox"/>	Q1~20までの20項目のうち10項目以上に該当	8	<input type="checkbox"/>	Q1~5までの5項目のうち1項目以上に該当
2	<input type="checkbox"/>	Q6~10までの5項目のうち3項目以上に該当(運動機能の低下)	9	<input type="checkbox"/>	Q1~20までの20項目のうち1項目以上に該当
3	<input type="checkbox"/>	Q11~12の2項目のすべてに該当(低栄養状態)	10	<input type="checkbox"/>	Q6~10までの5項目のうち1項目以上に該当(運動機能の低下)
4	<input type="checkbox"/>	Q13~15までの3項目のうち2項目以上に該当(口腔機能の低下)	11	<input type="checkbox"/>	Q11~12の2項目のうち1項目以上に該当(低栄養状態)
5	<input type="checkbox"/>	Q16~17の2項目のうちNo.16に該当(閉じこもり)	12	<input type="checkbox"/>	Q13~15までの3項目のうち1項目以上に該当(口腔機能の低下)
6	<input type="checkbox"/>	Q18~20までの3項目のうちいずれか1項目以上に該当(認知機能の低下)	13	<input type="checkbox"/>	Q21~25までの5項目のうち1項目以上に該当(うつ病の可能性)
7	<input type="checkbox"/>	Q21~25までの5項目のうち2項目以上に該当(うつ病の可能性)			

設定した条件に合致する対象者が10万人を超えている場合、10万人以下になるよう絞り込み条件を変更してくださいというメッセージが表示されます。その場合は、年齢を40歳～60歳、60歳～の2つに分けるなどしてご対応ください。

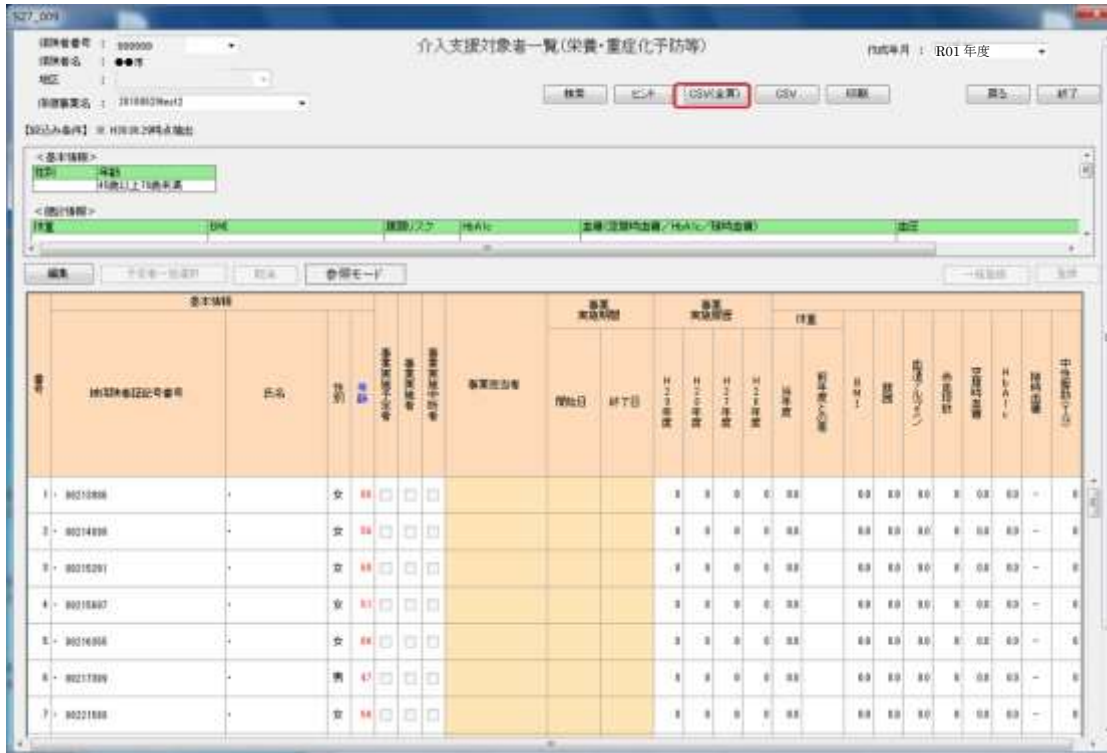
(6) 「介入支援対象者一覧（栄養・重症化予防等）」画面に対象者が表示されます。

「編集」ボタンをクリックし、保健事業名登録画面で登録した保健事業名を選択し、「登録」ボタンをクリックします。

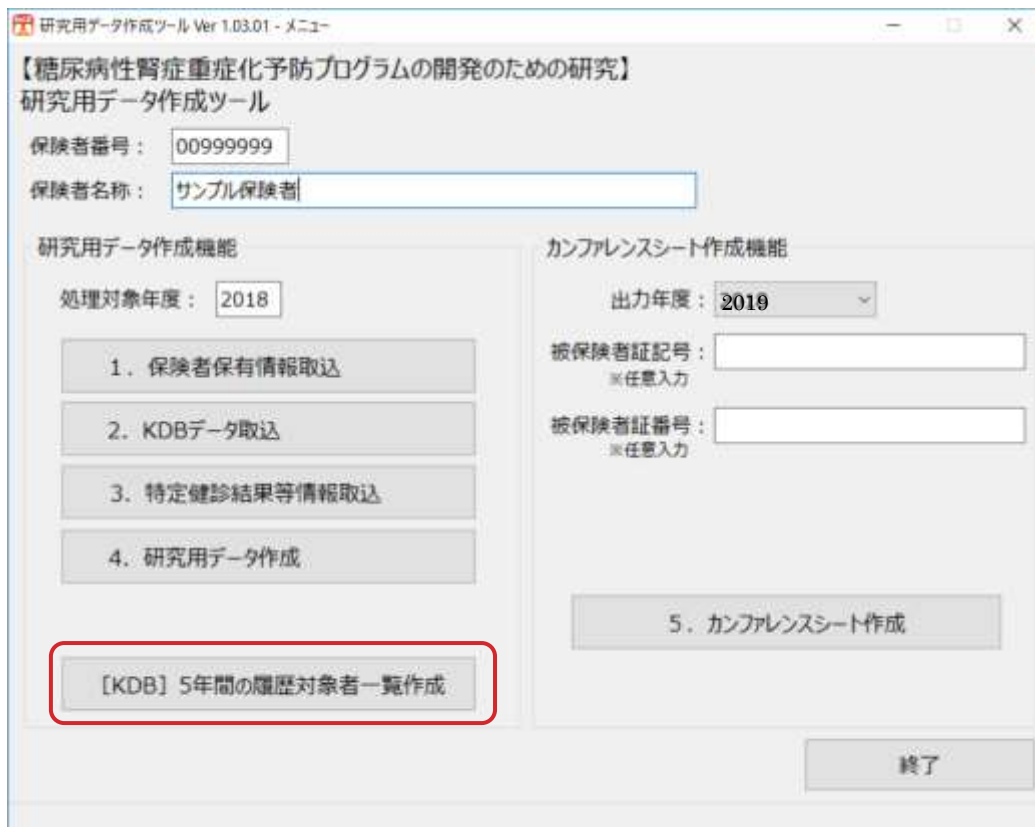


(7) 「CSV(全頁)」ボタンをクリックし、介入支援対象者一覧を出力します。

ファイル名は「介入支援対象者一覧（栄養・重症化予防等）_R01.csv」のようにし、(5)の手順で年齢を分けている場合は、「介入支援対象者一覧（栄養・重症化予防等）_R01_40-60歳.csv」のように区別がつくようにします。



(8) ① 研究用データ作成ツールを起動し、「[KDB] 5年間の履歴対象者一覧作成」ボタンをクリックします。



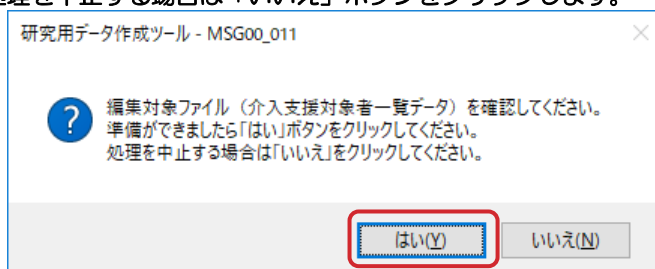
② 取込対象ファイルの確認・配置のため、Windowsのエクスプローラーが開きます。

(7)で出力した介入支援対象者一覧を、表示されたフォルダへ格納します。

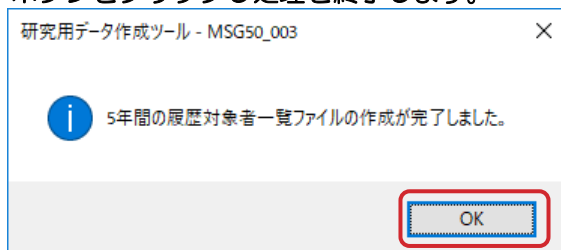


③ 取込対象ファイルを確認の上、「はい」ボタンをクリックします。

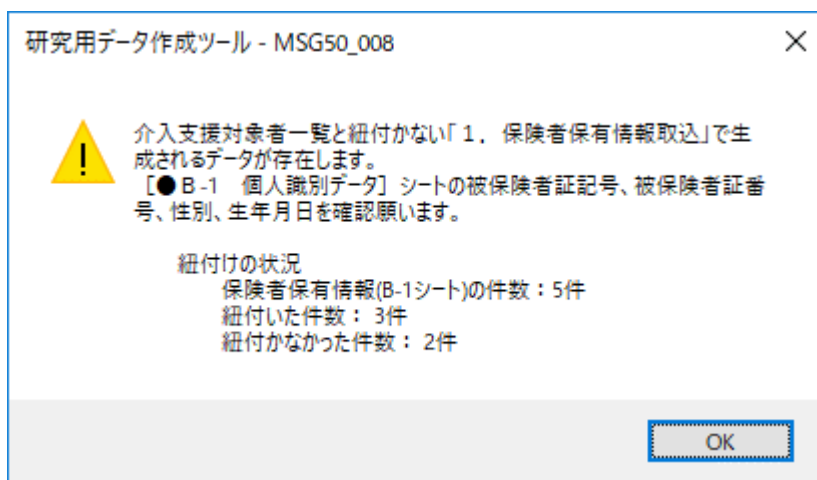
※取込処理を中止する場合は「いいえ」ボタンをクリックします。



- ④ 作成処理が終わると以下のメッセージが表示されます。
「OK」ボタンをクリックし処理を終了します。



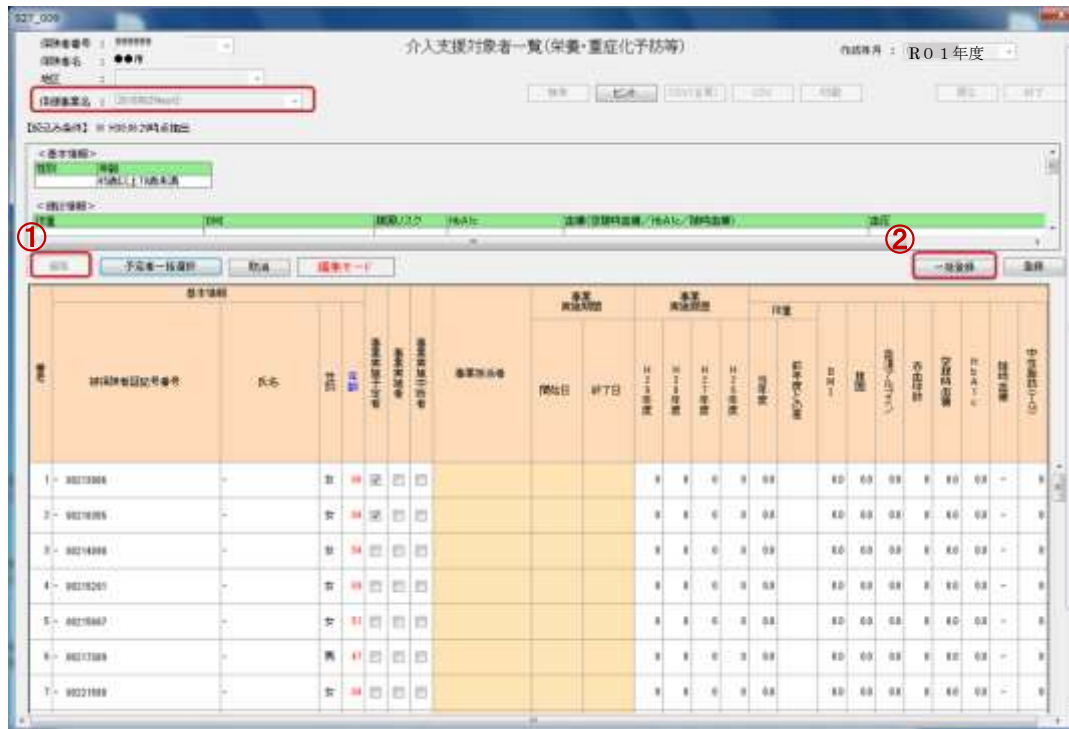
(注意) 以下のメッセージが出力された場合、個人識別データ (B-1) シートの内容を確認してください。



紐付かない例：

当該対象者が資格喪失していて、介入支援対象者一覧ファイルに出力されていない。

- (9) (7)の画面より、「介入支援対象者一覧(栄養・重症化予防等)」画面の「編集」ボタンをクリック後、「一括登録」ボタンをクリックします。



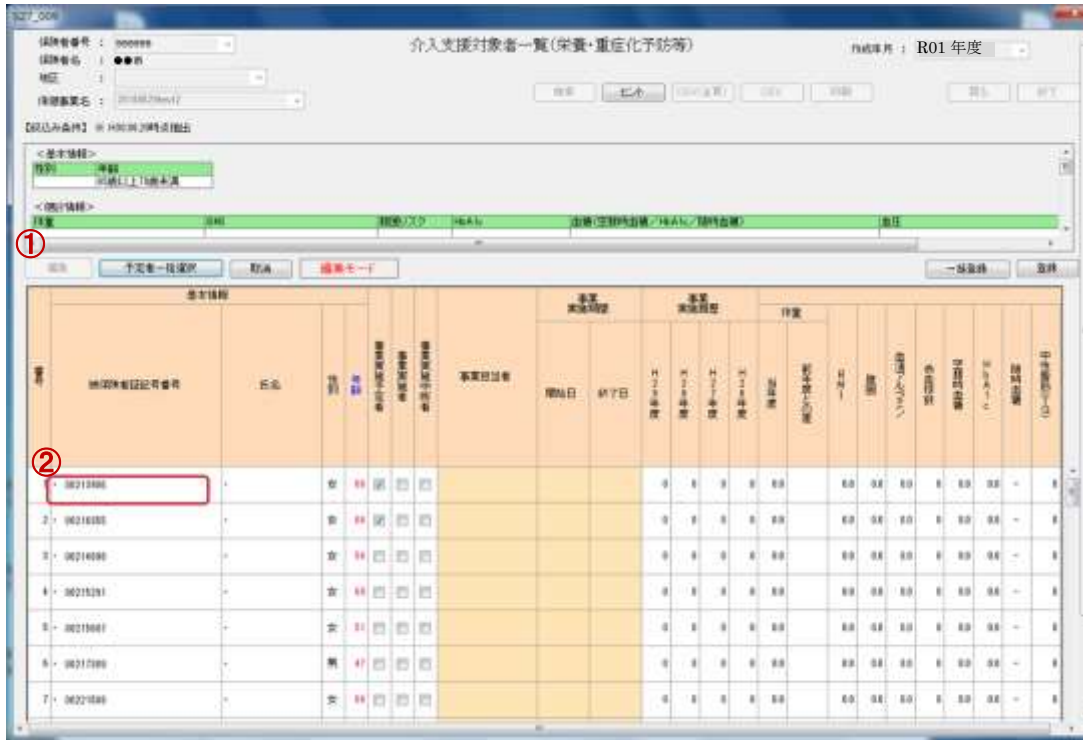
- (10) ファイル選択画面が表示されるため、(8)で出力した「5年間の履歴対象者一覧」ファイルを選択し、登録します。



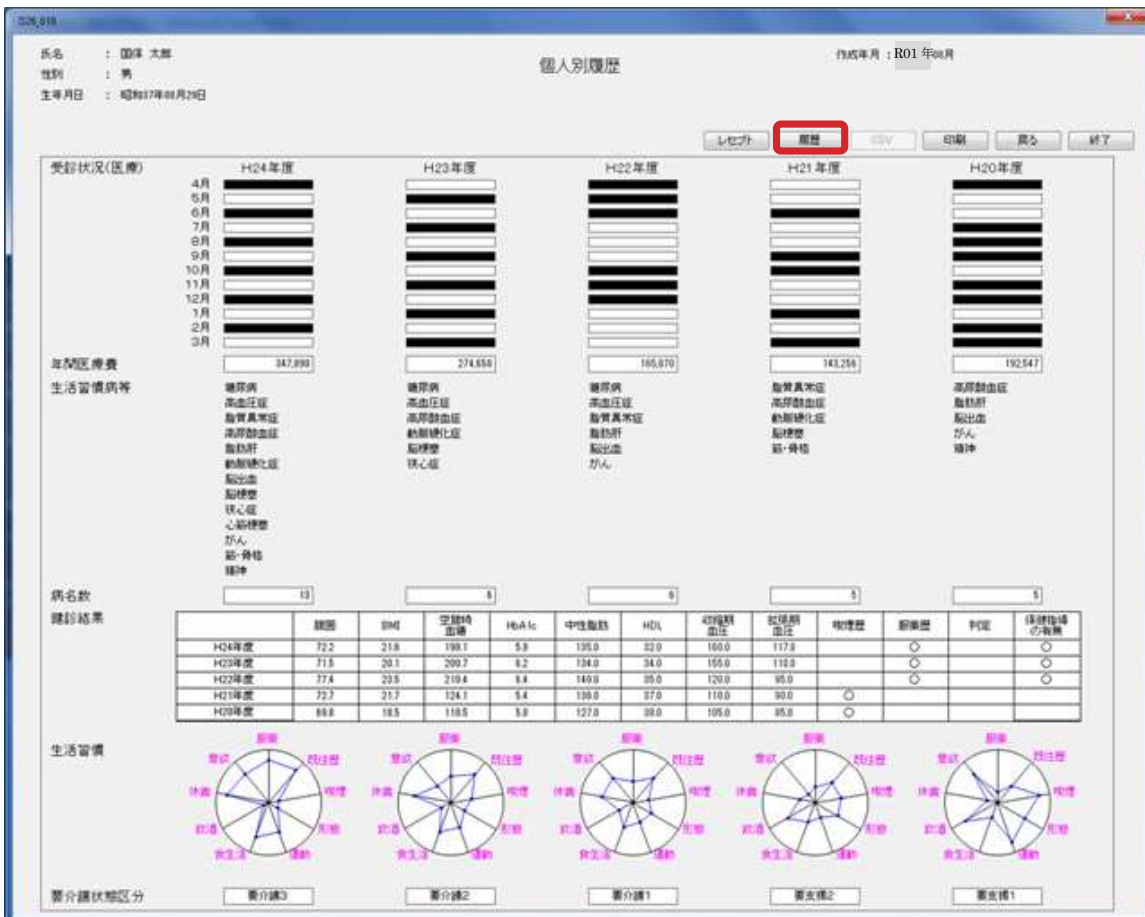


5年間の履歴対象者一覧ファイルは以下の場所に出力されています。
フォルダ：{研究用データ作成ツールをインストールしたフォルダ} ¥ツール¥出力ファイル¥ {処理対象年度}
ファイル名：5年間の履歴対象者一覧_yyyymmddhhmiss.csv (yyyymmddhhmiss：作成年月日時刻)

- (11)一括登録が完了すると、5年間の履歴帳票を出力する対象者（※）が一覧の上部に並び替えられます。
 「編集」ボタンをクリックした後、一覧の被保険者証記号番号をクリックします。
 ※「事業実施予定者」列にチェックマークがついている方が対象者（B-1に入力した対象者）です。



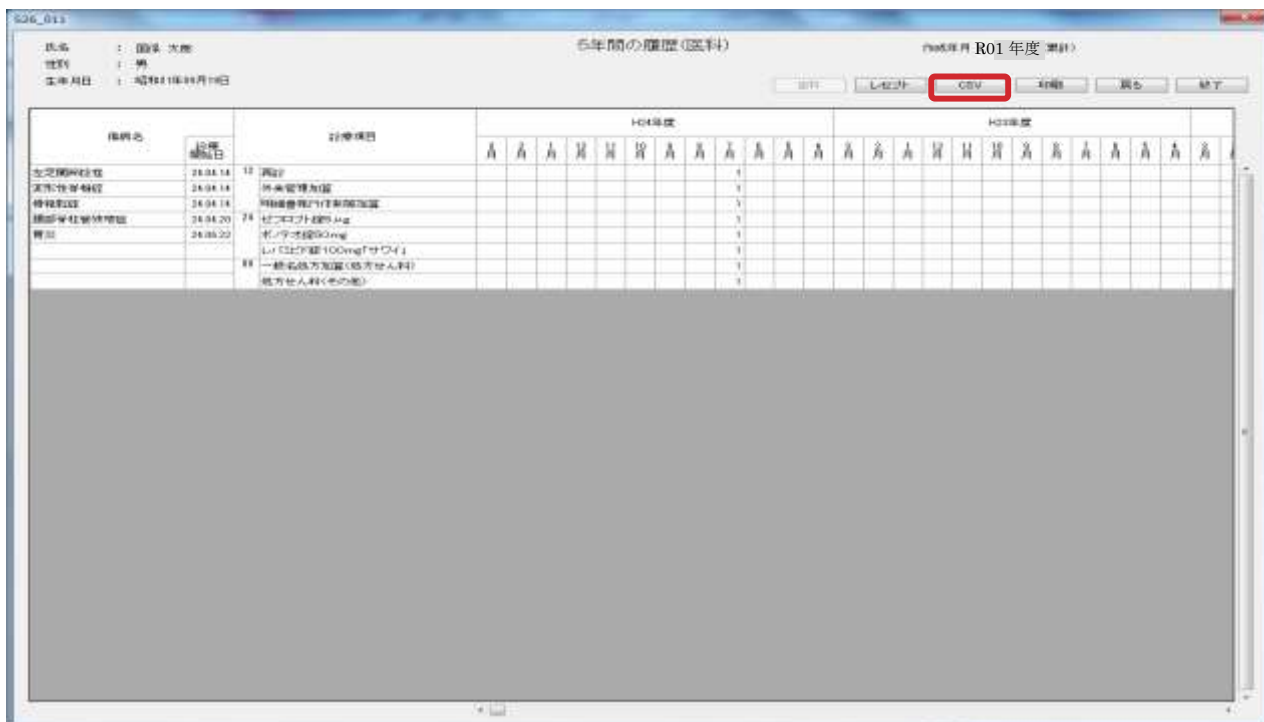
- (12) (11)で選択した被保険者の「個人別履歴」画面が表示されます。
 「履歴」ボタンをクリックします。



(13) 「5年間の履歴」画面が表示されます。

「CSV」ボタンをクリックし、任意のフォルダに「5年間の履歴」ファイルを保存します。

ファイル名は「5年間の履歴_1.csv」とします。

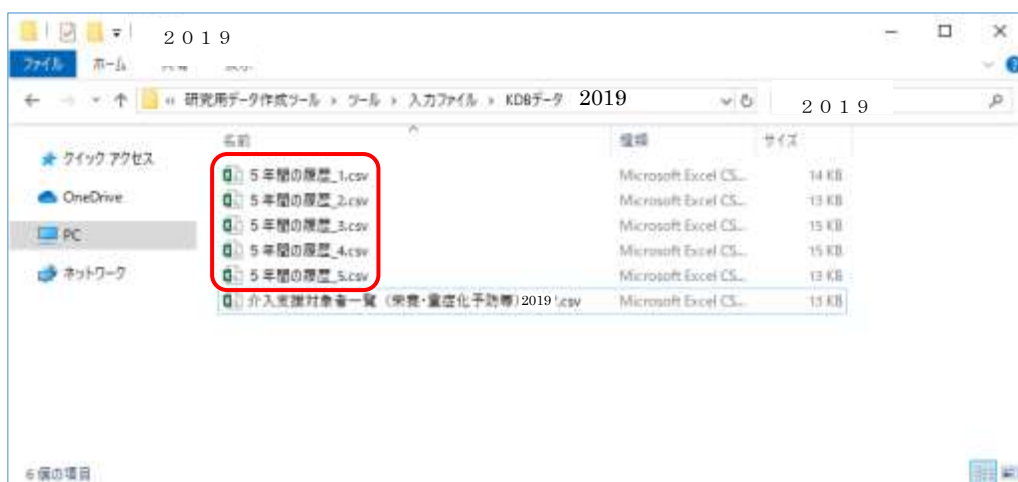


(14) 「戻る」ボタンで(11)の画面まで戻ります。

(15) (11)から(14)までの作業を、対象者（事業実施予定者にチェックマークがついている方）の数だけ繰り返します。

なお、ファイル名は「5年間の履歴_2.csv」「5年間の履歴_3.csv」というように末尾の数字を変えて保存します。

下記のように保存してください。



【KDB システムを終了した後に、再度5年間の履歴ファイルを出力する場合】

(I) 「介入支援対象者一覧」画面を終了すると、(8)～(10)で絞り込んだ結果が解除され、再度作業が必要となります。

「保健事業介入支援管理」画面にて「介入支援対象者一覧(栄養・重症化予防等)」ボタンをクリックし、「介入支援対象者一覧(栄養・重症化予防等)」画面を起動します。



(II) 「介入支援対象者一覧(栄養・重症化予防等)」画面が表示されます。作成年月、保健事業名を選択し、「検索」ボタンをクリックします。対象者の一覧が表示されるため、(8)～(12)までの作業を実施します。



1.5 【データ準備】特定健診等データ出力

特定健診等データ管理システムより、オンラインで登録した健診情報抽出条件に基づいてデータが出力され、特定健診結果等情報作成抽出ファイルが作成されます。

このファイルのうち、「特定健診結果等情報作成抽出(健診結果情報)」、「保険者番号_FKAC163_YYYYMMDDHHMMSS_ddd.csv」をダウンロードします。

ファイル種類	設定文字列 (*は任意の文字列を表します)	設定例
特定健診結果	*FKAC163*.csv	00999999_FKAC163_R01.csv

1.5.1 特定健診受診者抽出条件登録

特定健診受診者の抽出条件を保険者ごとに設定します。抽出条件として、抽出年度、優先順位を設定することができます。

設定後、抽出条件に基づいて特定健診受診者リストを作成し、画面出力及び CSV ファイルの出力ができます。

- ◆ 特定健診データ管理の「特定健診受診者抽出条件設定」をクリックします。

共同処理メニュー
:保険者

特定健診等データ管理システム
| ログアウト

下記の業務項目より、処理を行いたいメニューを選択してください。

共同処理	費用決済処理	マスタ管理	システム管理
受診券利用券発行準備 <ul style="list-style-type: none"> 特定健診除外対象者登録 受診券利用券抑止処理 	階層化・保健指導対象者抽出 <ul style="list-style-type: none"> 優先順位付け基準設定 	報告資料作成 <ul style="list-style-type: none"> 国庫負担(補助)金関連CSV作成指示 法定報告作成指示 階層化判定結果表作成条件設定 内臓脂肪症候群判定結果表作成条件設定 法定報告対象者除外者作成指示 	シミュレーション <ul style="list-style-type: none"> 目標値登録 委託先実施状況照会 実施計画策定シミュレーション
受診券等作成 <ul style="list-style-type: none"> 受診券内容登録 受診券発行条件登録 未受診者リスト抽出条件登録 受診券発行 受診券再発行 質問票 受診券状況登録 受診券前除条件登録 	利用券等作成 <ul style="list-style-type: none"> 利用券内容登録 利用券発行 利用券再発行 利用券状況登録 	ファイルアップロード <ul style="list-style-type: none"> ファイルアップロード 	印刷・ダウンロード <ul style="list-style-type: none"> 帳票ユーティリティ(RDE) ファイルダウンロード
特定健診データ管理 <ul style="list-style-type: none"> 特定健診受診者抽出条件登録 特定健診結果等抽出条件設定 特定健診結果登録修正 被保険者記録照会 服薬再確認情報登録 	保健指導データ管理 <ul style="list-style-type: none"> 特定保健指導結果登録修正 		

◆ 抽出条件の選択

特定健診結果等抽出条件選択画面（GKAC120）が表示されます。

保険者番号を入力し、「検索」をクリックします。

特定健診結果等抽出条件選択（GKAC120）

保険者番号を選択してください。（※は必須）

保険者番号* 検索 保険者001

戻る クリア **検索**

◆ 入力した保険者に登録されている処理条件が一覧表示されます。

登録済みの処理条件を使用する場合は、処理条件の「選択」をクリックします。

新規に処理条件を作成する場合は、「新規」をクリックします。

処理条件を選択してください。

処理番号	処理条件名	処理予定日	処理実行日	区分	抽出区分	
01	処理条件001	H20.04.01	H20.04.01	予定	受診券情報	選択
02	処理条件002	H20.04.01	H20.04.01	予定	受診券情報	選択
03	処理条件003	H20.04.01	H20.04.01	予定	受診券情報	選択
04	処理条件004	H20.04.01	H20.04.01	済み	受診券情報	選択
05	処理条件005	H20.04.01	H20.04.01	済み	受診券情報	選択
06	処理条件006	H20.04.01	H20.04.01	済み	受診券情報	選択
07	処理条件007	H20.04.01	H20.04.01	予定	受診券情報	選択
08	処理条件008	H20.04.01	H20.04.01	予定	受診券情報	選択
09	処理条件009	H20.04.01	H20.04.01	予定	受診券情報	選択
10	処理条件010	H20.04.01	H20.04.01	済み	受診券情報	選択

新規

◆ 特定健診結果等抽出条件登録（GKAC121）

「処理予定日」、「処理条件名」、「処理年度」を入力します。

特定健診結果等抽出条件登録(GKAC121)

保険者名	A市健康福祉部国民健康保険課
------	----------------

処理予定日、処理条件を入力してください。

処理番号	1
処理予定日	令和 1 年 4 月 1 日
処理条件名	年度テスト <small>全角で20文字以内で入力してください</small>

共通抽出条件を入力してください。

共通抽出条件	
処理年度	令和 1 年度 (入力必須項目)
<input type="checkbox"/> 年齢	歳～ 歳 範囲を指定しない場合は、年齢(終了)を省略できます
<input type="checkbox"/> 誕生日	月～ 月 範囲を指定しない場合は、誕生日(終了)を省略できます
<input checked="" type="checkbox"/> 性別	<input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
<input type="checkbox"/> 地区	
<input type="checkbox"/> 検索	
<input checked="" type="checkbox"/> 4月1日現在被保者	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無

処理予定日	翌日以降の日付を入力します (本機能は夜間バッチ処理のため、翌日以降に処理作業が可能です)
処理条件名	全角20文字以内で任意の文字列を入力します。 例) 重症化予防プログラムデータ
処理年度	研究用データを作成する処理対象の年度を指定します。

◆ 詳細抽出条件登録

「健診結果情報（質問票情報含む）」を選択し、抽出区分で「全数」を選択します。その他必要に応じて、条件設定後、「登録」をクリックします。

詳細抽出条件を入力してください。

選択	抽出区分	詳細抽出条件
<input type="radio"/>	受診券情報	<input type="checkbox"/> 発行済 <input type="checkbox"/> 未発行
<input type="radio"/>	セット券情報	<input type="checkbox"/> 発行済 <input type="checkbox"/> 未発行
<input type="radio"/>	利用券情報	<input type="checkbox"/> 発行済 <input type="checkbox"/> 未発行
<input checked="" type="radio"/>	健診結果情報 (質問票情報含む)	<input type="radio"/> 詳細設定 <input checked="" type="radio"/> 全数 実施月 <input type="text"/> 月～ <input type="text"/> 月 範囲を指定しない場合は、実施月(終了)を省略できます リスク数 >= <input type="text"/> 値 <input type="radio"/> 保健指導判定値以上 <input type="checkbox"/> 糖質 <input type="checkbox"/> BMI <input type="checkbox"/> 血糖 <input type="checkbox"/> 脂質 <input type="checkbox"/> 血圧 <input type="checkbox"/> 肝機能 <input type="checkbox"/> 貧血 <input type="checkbox"/> eGFR <input type="radio"/> 受診勧奨判定値以上 <input type="checkbox"/> 血糖 <input type="checkbox"/> 脂質 <input type="checkbox"/> 血圧 <input type="checkbox"/> 肝機能 <input type="checkbox"/> 貧血 <input type="checkbox"/> eGFR 詳細健診実施 <input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし 喫煙 <input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし 服薬 <input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし 既往歴 <input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし
<input type="radio"/>	その他の健診情報	<input type="radio"/> 生活機能評価 <input type="radio"/> 追加項目
<input type="radio"/>	保健指導情報	<input type="radio"/> 詳細設定 <input type="radio"/> 全数 実施月 <input type="text"/> 月～ <input type="text"/> 月 範囲を指定しない場合は、実施月(終了)を省略できます 保健指導レベル <input type="checkbox"/> 積極的支援 <input type="checkbox"/> 勧奨付け支援 <input type="checkbox"/> 情報提供 <input type="checkbox"/> 服薬のため情報提供
<input type="radio"/>	保健指導情報 (初回分割実施)	<input type="radio"/> 初回の未登録 初回の実施後経過日数 <input type="text"/> 日以上 <input type="radio"/> 初回未完了
<input type="radio"/>	除外情報 (共通抽出条件は使用できません)	<input type="checkbox"/> 妊産婦 <input type="checkbox"/> 妊婦者 <input type="checkbox"/> 長期入院 <input type="checkbox"/> 施設入所 <input type="checkbox"/> その他 (現除外者のみ抽出されます)
<input type="radio"/>	報告対象外者情報	<input type="radio"/> 脂質化判定項目に欠損がある(未脂質化) <input type="radio"/> 血糖項目に欠損がある(報告対象外) <input type="radio"/> 特定保健指導(最低基準期間以下)
<input type="radio"/>	服薬再確認対象者情報	<input type="checkbox"/> 積極的支援で服薬再確認が登録されている者 <input type="checkbox"/> 勧奨付け支援で服薬再確認が登録されている者 <input type="checkbox"/> 上記以外で服薬再確認が登録されている者
<input type="radio"/>	全健診・保健指導結果情報	<input type="radio"/> 健診結果 <input type="radio"/> 特定保健指導結果

戻る リセット 登録

- ◆ 特定健診結果等内容確認 (GKAC122)
設定した抽出条件を確認後、「実行」をクリックします。

特定健診結果等内容確認(GKAC122)

以下の内容で登録します。

保険者名	〇〇市
------	-----

処理番号	1
予定日	令和 01 年00月01日
処理条件名	特定健診結果等情報抽出処理

共通抽出条件	
処理年度	令和 01 年度
<input checked="" type="checkbox"/> 年齢	40 歳 ~ 40 歳
<input checked="" type="checkbox"/> 誕生日	7 月 ~ 7 月
<input type="checkbox"/> 性別	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
<input type="checkbox"/> 地区	
<input type="checkbox"/> 4月1日現在登録済	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無

詳細抽出条件		
選択	抽出区分	詳細抽出条件
<input type="radio"/>	受診券情報	<input type="checkbox"/> 発行済 <input type="checkbox"/> 未発行
<input type="radio"/>	セット券情報	<input type="checkbox"/> 発行済 <input type="checkbox"/> 未発行
<input type="radio"/>	利用券情報	<input type="checkbox"/> 発行済 <input type="checkbox"/> 未発行
<input type="radio"/>	健診結果情報 (質問票情報含む)	<input checked="" type="radio"/> 詳細設定 <input type="radio"/> 全数 実施月 [] 月 ~ [] 月 リスク値 >= [] 値 <input type="checkbox"/> 保健指導実施以上 <input type="checkbox"/> 肥満 <input type="checkbox"/> BMI <input type="checkbox"/> 血糖 <input type="checkbox"/> 脂質 <input type="checkbox"/> 血圧 <input type="checkbox"/> 肝機能 <input type="checkbox"/> 貧血 <input type="checkbox"/> eGFR <input type="checkbox"/> 受診勧奨判定値以上 <input type="checkbox"/> 血糖 <input type="checkbox"/> 脂質 <input type="checkbox"/> 血圧 <input type="checkbox"/> 肝機能 <input type="checkbox"/> 貧血 <input type="checkbox"/> eGFR 詳細健診実施 <input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし 喫煙 <input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし 服薬 <input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし 既往歴 <input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし
<input type="radio"/>	その他の健診情報	<input type="radio"/> 生活様態評価 <input type="radio"/> 追加項目
<input type="radio"/>	保健指導情報	<input checked="" type="radio"/> 詳細設定 <input type="radio"/> 全数 実施月 [] 月 ~ [] 月 保健指導レベル <input type="checkbox"/> 積極的支援 <input type="checkbox"/> 動機付け支援 <input type="checkbox"/> 情報提供 <input type="checkbox"/> 服薬のための情報提供
<input type="radio"/>	保健指導情報(初回分割実施)	<input type="checkbox"/> 初回未登録 初回の実施後経過日数 [] 日以上 <input type="checkbox"/> 初回未完了
<input type="radio"/>	除外情報 (共通抽出条件は使用できません)	<input type="checkbox"/> 妊娠中 <input type="checkbox"/> 妊婦者 <input type="checkbox"/> 長期入院 <input type="checkbox"/> 施設入所 <input type="checkbox"/> その他 (除外対象のみ抽出されます)
<input type="radio"/>	報告対象外者情報	<input type="checkbox"/> 権限利用項目に欠損がある(未階層化) <input type="checkbox"/> 調査項目に欠損がある(報告対象外) <input type="checkbox"/> 特定保健指導(最低基準期間以下)
<input type="radio"/>	服薬再確認対象者情報	<input type="checkbox"/> 積極的支援で服薬再確認が登録されている者 <input type="checkbox"/> 動機付け支援で服薬再確認が登録されている者 <input type="checkbox"/> 上記以外で服薬再確認が登録されている者
<input type="radio"/>	全健診・保健指導結果情報	<input type="checkbox"/> 健診結果 <input type="checkbox"/> 特定保健指導結果

登録してよろしいですか？

キャンセル

実行

◆ 特定健診結果等内容確認 (GKAC123)

「戻る」をクリックします。

特定健診結果等内容確認(GKAC123)

登録処理を完了しました。

戻る

- この時点では、処理条件の登録が完了した状態です。ファイルは「処理予定日」に入力した日付に作成されます。
- ファイルのダウンロードについては、[1.5.2 ダウンロード](#)を参照ください。

1.5.2 ダウンロード

ダウンロード機能より、システムに保存されているファイルをダウンロードできます。

- ◆ 業務メニュー画面の「ファイルダウンロード」をクリックします。



- ◆ ファイルダウンロード・削除画面 (GCBF010)

「ファイル名 (英名)」に「FKAC163」と入力し「検索」ボタンをクリックします。

ファイルダウンロード・削除(GCBF010)

ファイルダウンロード・削除を行います。
検索条件を入力し、「検索」ボタンをクリックしてください。

検索条件

保険者番号	<input type="text"/>	<input type="button" value="参照"/>
表示用ファイル名称	<input type="text"/>	<input type="button" value="参照"/>
ファイル名(英名)	<input style="border: 2px solid red;" type="text"/>	
作成年月日	<input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 ~ <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日	
ダウンロード履歴	<input type="radio"/> 無し <input type="radio"/> 有り	
削除区分	<input checked="" type="radio"/> 未削除 <input type="radio"/> 削除	

表示設定

表示順項目1	<input type="text" value="ファイル作成日時"/> <input type="radio"/> 昇順 <input checked="" type="radio"/> 降順
表示順項目2	<input type="text"/> <input type="radio"/> 昇順 <input type="radio"/> 降順
表示順項目3	<input type="text"/> <input type="radio"/> 昇順 <input type="radio"/> 降順
1ページ最大表示件数	<input type="text" value="20"/> (最大200件まで)

「保険者番号 **FKAC163** YYYYMMDDHHMMSS_ddd.csv」という名称のファイルが、表示されていることを確認し、当該ファイルの「選択」チェックボックスをチェック状態にした後、「ダウンロード」ボタンをクリックします。(以下の画像はサンプルのためファイル名が異なります)

全選択 選択解除 ダウンロード 削除 復活

対象件数 36件 先頭 前 1 2 3 次 最後

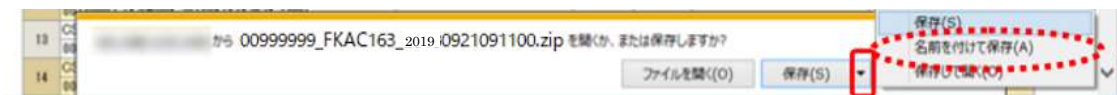
選択	表示用ファイル名称 ファイル名(英名)	作成日時 最終ダウンロード日時	サイズ DL回数	削除
<input type="checkbox"/>	除外・欠損等CSVファイル 00509999_FKCA171_2008_1.csv	2009/09/25 00:00:00 2009/09/25 00:00:00	1.6KB 2	
<input type="checkbox"/>	質問票項目別集計表(保険者)抽出ファイル 00509999_TKAC004_20090319181004_1.csv	2009/03/19 00:00:00	994byte 0	削
<input type="checkbox"/>	特定健診除外対象者エラーデータ 00509999_FKAA121_20080925_5_20080930_ERR.csv	2008/09/30 00:00:00	139byte 0	削
<input type="checkbox"/>	特定健診結果総括表抽出ファイル 00509999_TKAC007_20090319180712_1.csv	2009/03/19 00:00:00	890byte 0	削
<input type="checkbox"/>	特定健診結果エラーデータ(CSV) 00509999_FKAC522_20080925_5_20080930_ERR.csv	2008/09/30 00:00:00	1.2KB 0	削
<input type="checkbox"/>	特定健診機関別変診状況一覧表(保険者)抽出ファイル 00509999_TKAC012_20090319181242_1.csv	2009/03/19 00:00:00	612byte 0	削
<input type="checkbox"/>	特定健診対象者総括表抽出ファイル 00509999_TKAA001_20081126190540_1.csv	2008/11/26 00:00:00	658byte 0	削
<input type="checkbox"/>	特定健診・特定保健指導進捗・実績管理表(当年度)抽出ファイル 00509999_TKAC019_20100416200121_1.csv	2016/04/10 00:00:00	447byte 0	
<input type="checkbox"/>	特定健診・特定保健指導進捗・実績管理表(前年度)抽出ファイル 00509999_TKAC018_20100416200118_1.csv	2016/04/10 00:00:00	799byte 0	
<input type="checkbox"/>	特定健診・特定保健指導実施結果総括表抽出ファイル 00509999_TKCA002_20091102182405_1.csv	2002/11/09 00:00:00 2011/01/13 00:00:00	2.4KB 10	
<input type="checkbox"/>	特定健診・特定保健指導実施結果報告抽出ファイル 00509999_TKCA001_20091102182227_1.csv	2002/11/09 00:00:00	3.4KB 0	
<input type="checkbox"/>	特定健診・特定保健指導受診者等CSVファイル 00509999_FKCA172_2008_1.csv	2026/06/10 00:00:00 2026/06/10 00:00:00	5.2KB 4	
<input type="checkbox"/>	特定健診リスク(ターン)別集計表抽出ファイル 00509999_TKAC003_20091117180533_1.csv	2017/11/09 00:00:00 2011/01/13 00:00:00	1.8KB 3	
<input type="checkbox"/>	特定健診検査結果通知表抽出ファイル 00509999_TKAC001_20080930162343_1_4611710288.csv	2008/09/30 00:00:00	3.0KB 0	削
<input type="checkbox"/>	特定保健指導結果総括表(積極的支援)抽出ファイル 00509999_TKBD004_20090319181524_1.csv	2009/03/19 00:00:00	334byte 0	削

対象件数 36件 先頭 前 1 2 3 次 最後

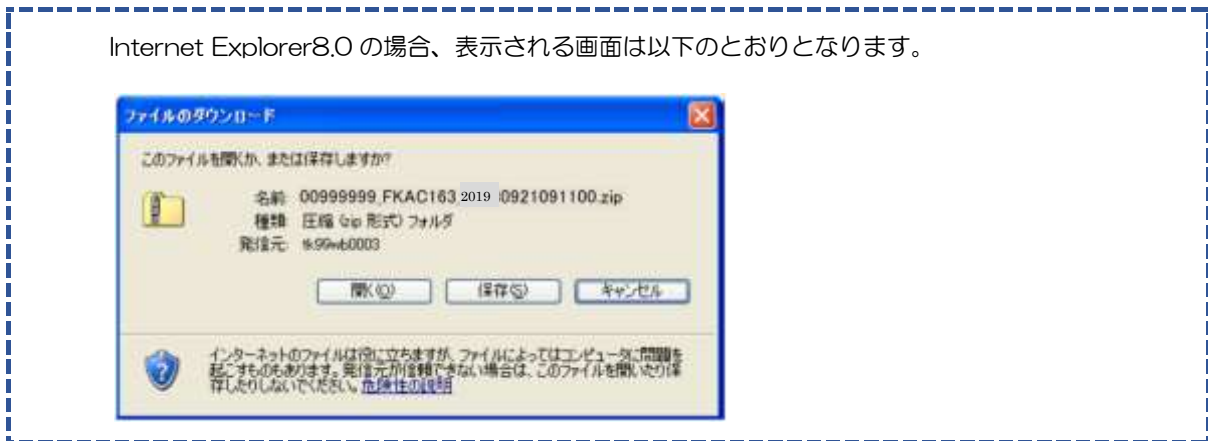
全選択 選択解除 **ダウンロード** 削除 復活

◆ ファイルダウンロード

「保存」をクリックします。



Internet Explorer8.0 の場合、表示される画面は以下のとおりとなります。



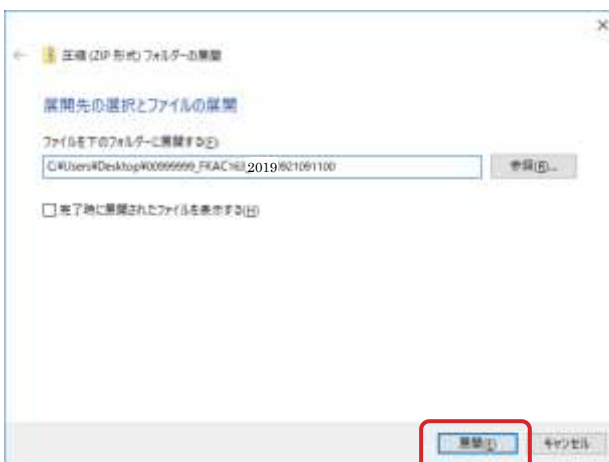
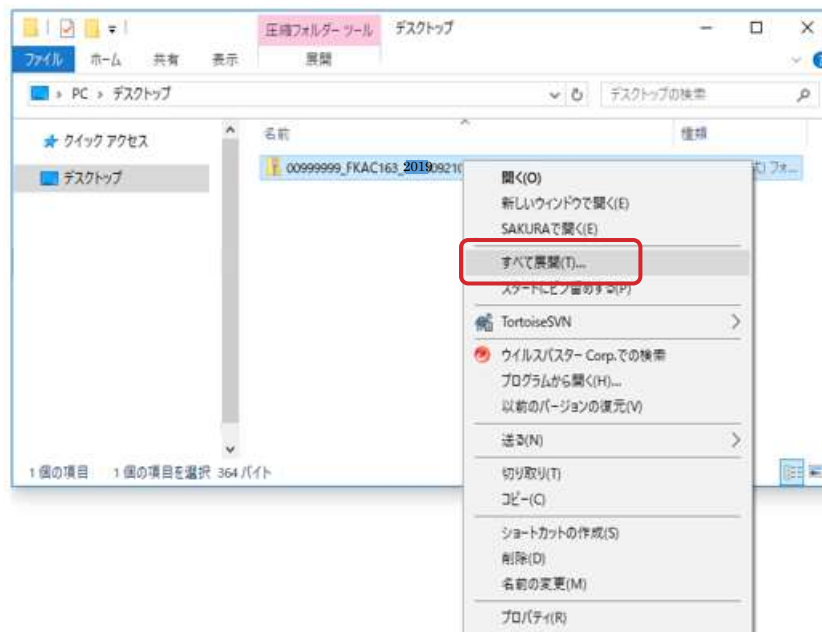
◆ 保存場所およびファイル名の設定

保存場所とファイル名を設定し、「保存」をクリックします。

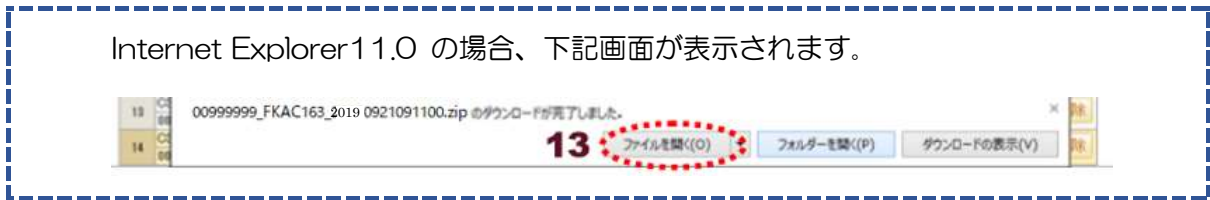


◆ ダウンロードした zip ファイルの展開

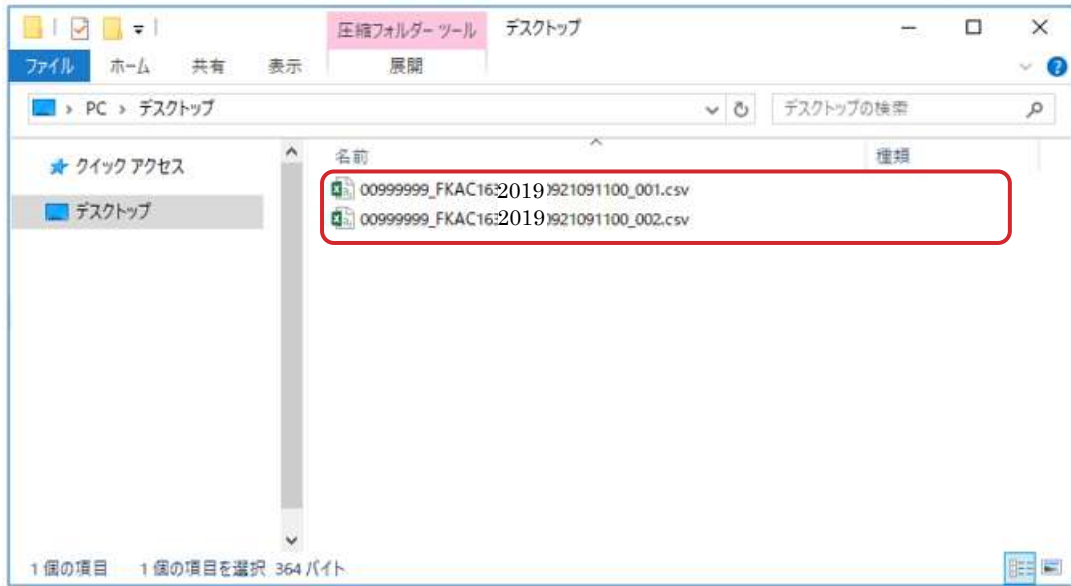
保存した場所を開き、ダウンロードした zip ファイルを右クリックし、「すべて展開」を選択します。



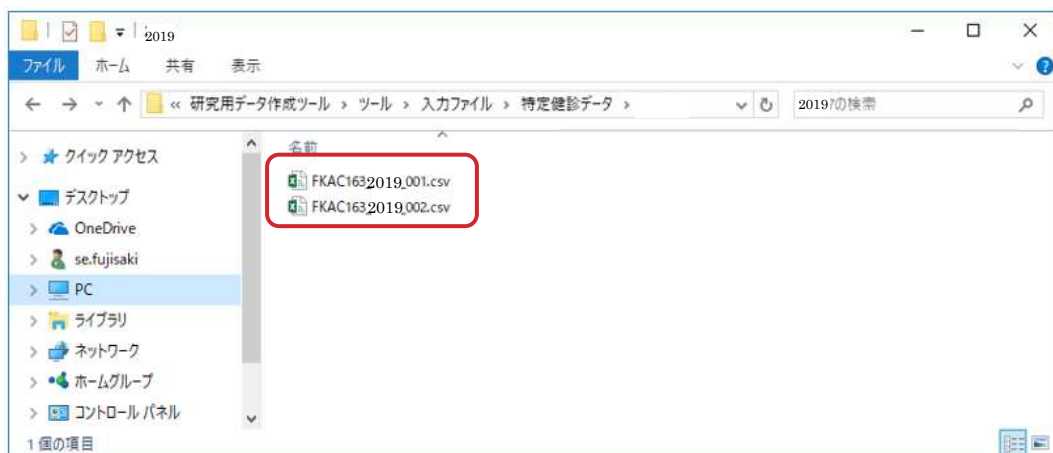
Internet Explorer11.0 の場合、下記画面が表示されます。



展開されたファイルは対象人数が多い場合、2 ファイル以上になることもあります。



- ◆ 展開されたファイルを「FKAC163_2019_001.csv」「FKAC163_2019_002.csv」というように対象の年度がわかるように名前を変更し、保存します。



以上で特定健診データの出力は終了です。

1.6 【データ作成】 保険者保有情報取込

1.3 【データ準備】 保険者保有情報入力にて入力された対象者や介入記録等の情報について、ツールへの取り込みを行います。後続の処理を実施する前に、必ず本処理を実行している必要があります。

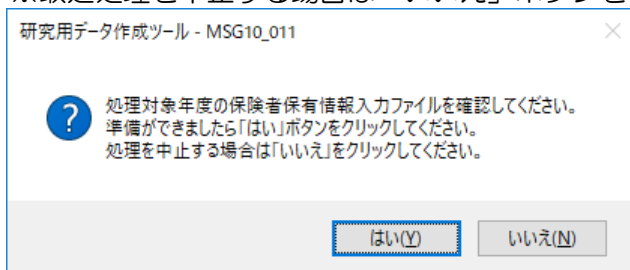
- ① 「1. 保険者保有情報取込」ボタンをクリックします。

- ② 取込対象ファイルの確認・配置のため、Windows のエクスプローラーが開きます。準備した取込用ファイルをコピーの上、表示されたフォルダへ格納します。

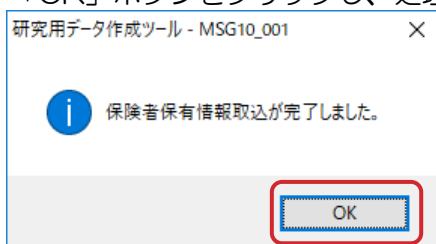


- ③の処理を実行する前に、画面で入力した「処理対象年度」に紐づく保険者情報入力ファイルが配置されていることを確認してください。処理対象年度が「2019」の場合、ファイル名は「保険者保有情報入力ツール_2019.xlsx」となります。
- 該当する入力ファイル（xlsx）を閉じてから実行してください。

- ③ 取込対象ファイルを確認の上、「はい」ボタンをクリックします。
※取込処理を中止する場合は「いいえ」ボタンをクリックします。



- ④ 取込処理が終わると以下のメッセージが表示されます。
「OK」ボタンをクリックし、処理を終了します。

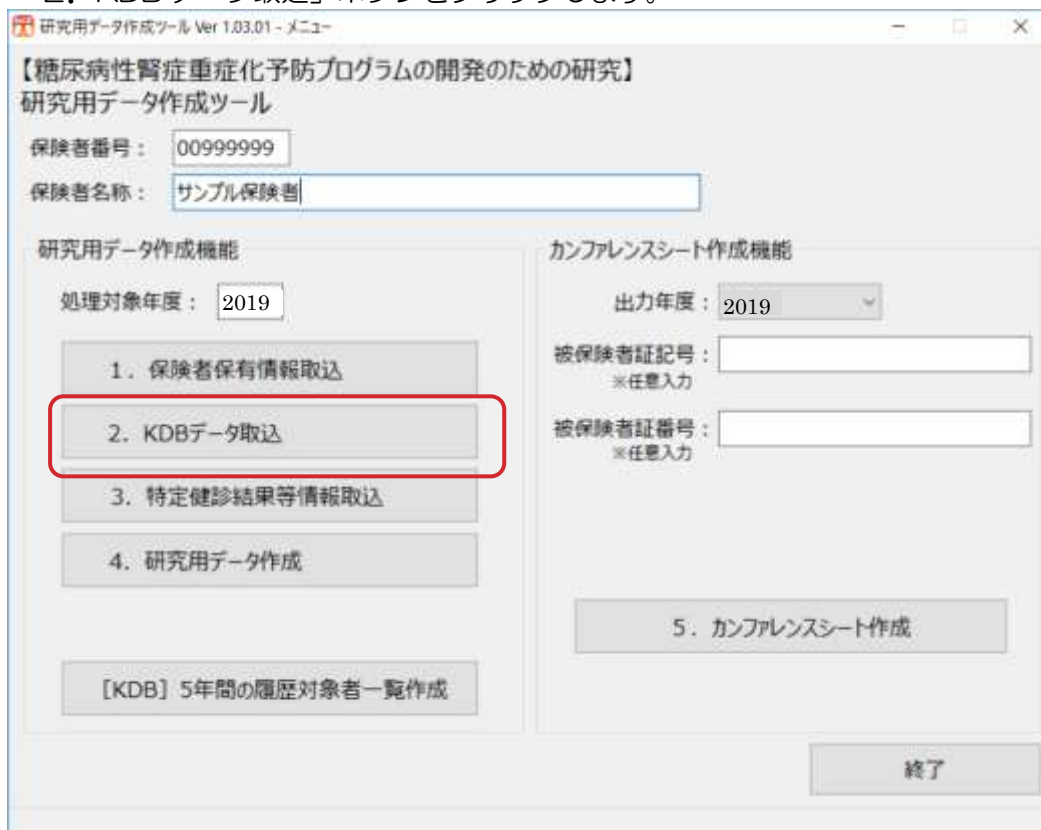


- ファイルやデータの不備があった場合、エラーメッセージを表示し、処理が中断されます。エラーメッセージが表示された際の原因と対処法については、本マニュアルの「3 メッセージ一覧」を参照してください。
- 本処理実行後、「保険者保有情報入力ファイル.xlsx」のバックアップファイルが作成されます。ファイルを削除してしまったなどの理由で過去に作成したファイルが必要な場合は、ツールのフォルダ内の「Backup」フォルダから該当ファイルをコピーしてください。

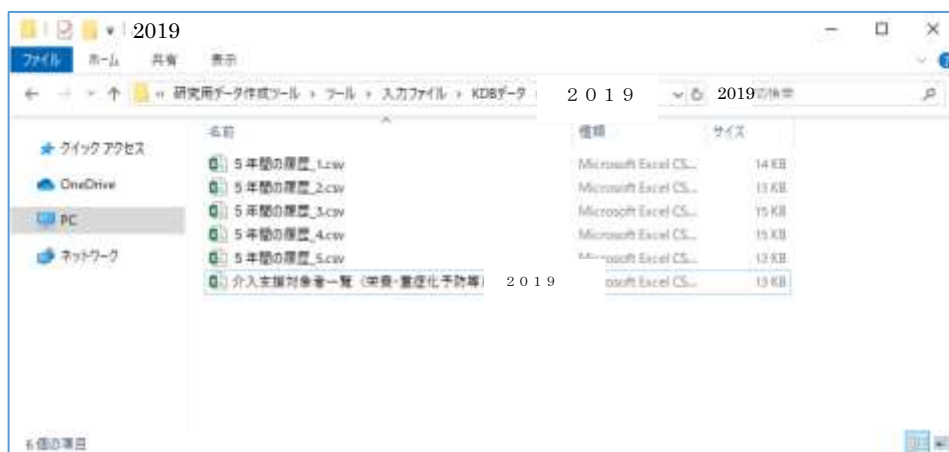
1.7 【データ作成】KDB データ取込

KDB 帳票データ（介入支援対象者一覧）や5年間履歴情報などの取込を行います。

- ① 「2. KDB データ取込」 ボタンをクリックします。



- ② 取込対象ファイルの確認・配置のため、Windows のエクスプローラーが開きます。準備した取込用ファイルをコピーの上、表示されたフォルダへ格納します。



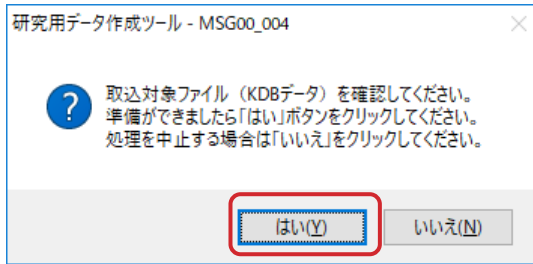
【対象ファイル】

「1.4 【データ準備】KDB データ出力」にて作成したファイル

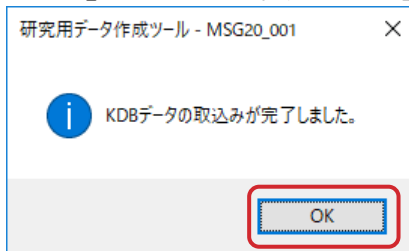
- ・ 1.4.1 介入支援対象者一覧（栄養・重症化予防等）
- ・ 1.4.2 5年間の履歴

※「5年間の履歴」は、今回 KDB システムから新たに出力したファイルだけでなく、過去に作業した際に使用したファイルも使用できます。

- ③ 取込対象ファイルを確認の上、「はい」ボタンをクリックします。
 ※取込処理を中止する場合は「いいえ」ボタンをクリックします。



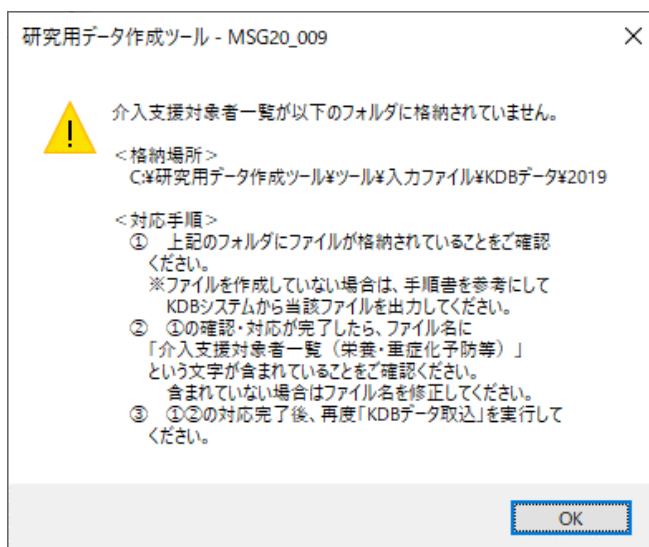
- ④ 取込処理が終わると以下のメッセージが表示されます。
 「OK」ボタンをクリックし処理を終了します。



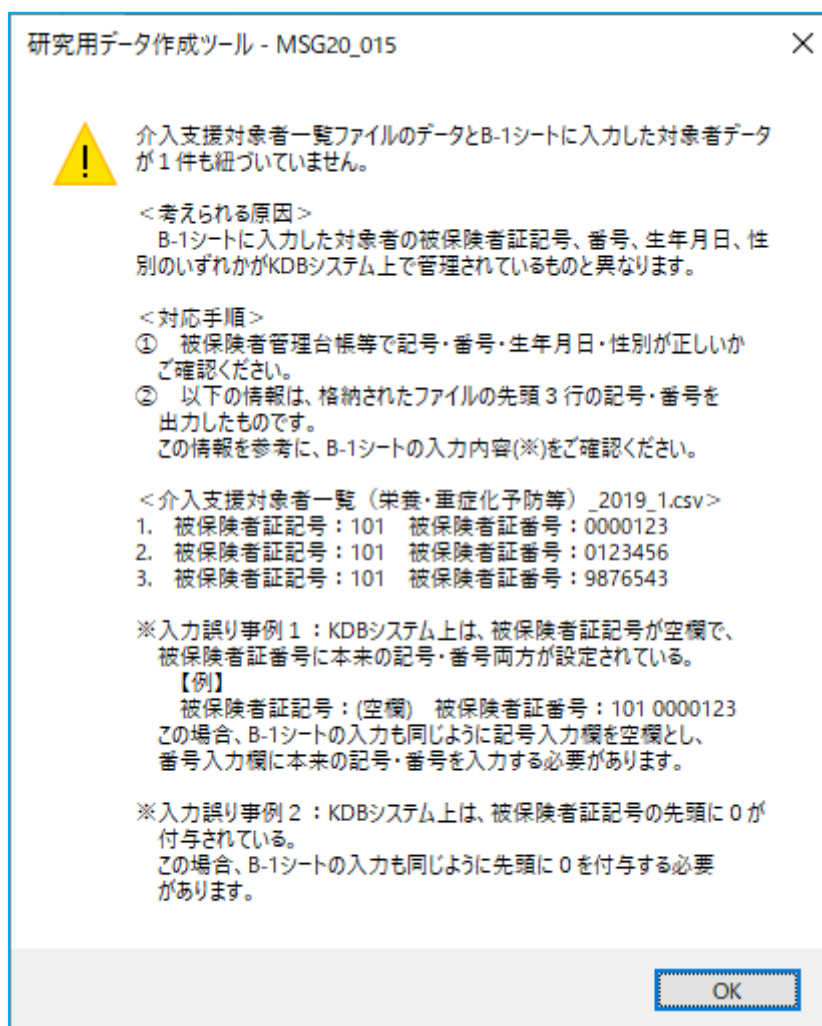
ファイルやデータの不備があった場合、エラーメッセージを表示し、処理が中断されます。
 エラーメッセージが表示された際の原因と対処法については、本マニュアルの「3 メッセージ一覧」を参照してください。

(注意 1) 以下のメッセージが表示された場合、処理対象年度の介入支援対象者一覧が指定のフォルダに格納されていない、またはファイル名が誤っています。

メッセージの<対応手順>に従い、処理対象年度の介入支援対象者一覧を指定フォルダに格納してください。既にファイルが格納されている場合は、ファイル名が所定の名称になっているかご確認ください。



(注意2) 以下のメッセージが表示された場合、個人識別データ (B-1) シートと紐付いているデータが 1 件も存在しません。＜対応手順＞に従い、個人識別データ (B-1) シートの入力内容を確認してください。



(注意3) KDB ファイル (CSV ファイル) を開いて確認する場合、以下の内容に注意してください。

①ファイルをメモ帳で開いた場合

上書き保存する旨のメッセージが表示された場合、保存せず終了してください。

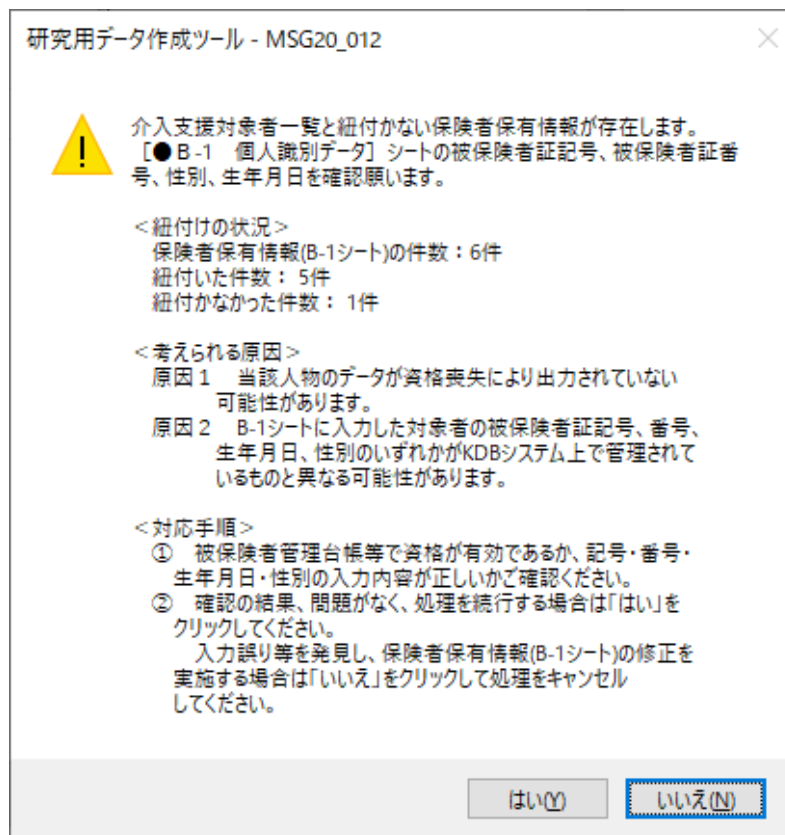
②ファイルを Excel で開いた場合

上書き保存する旨のメッセージが表示された場合、保存せず終了してください。

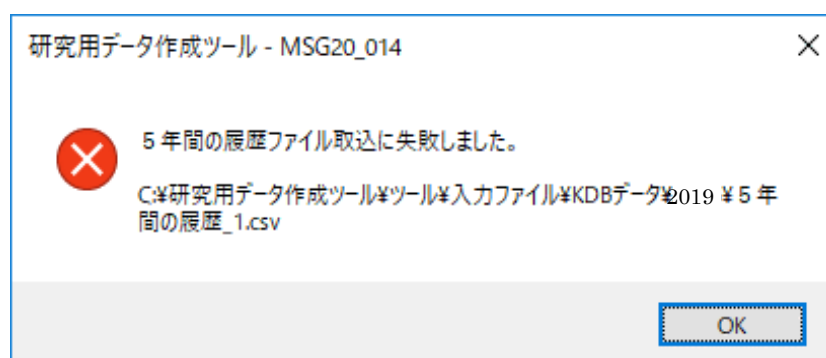
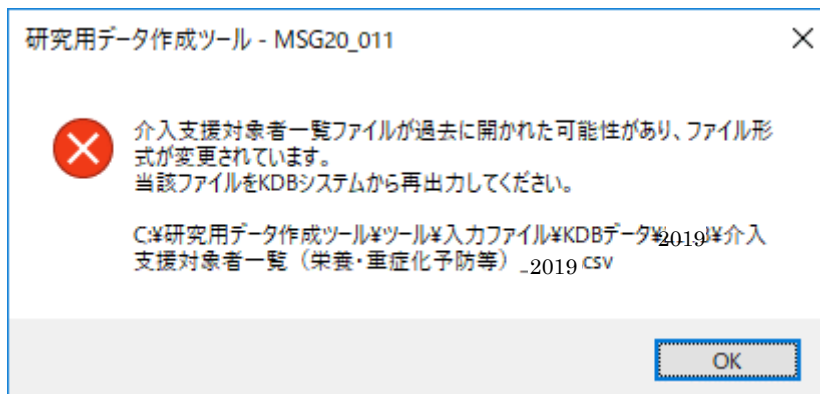
③②において保存してしまった場合

取込処理でエラーになる可能性があるため、KDB システムまたは特定健診等データ管理システムから当該ファイルを再出力してください。

- (注意4) 以下のメッセージが出力された場合、＜対应手順＞に従い、被保険者管理台帳等で対象者の情報を確認してください。



- (注意5) 以下のメッセージが出力された場合、メッセージに記載の対象データの再出力が必要です。



1.8 【データ作成】 特定健診結果等情報取込

特定健診データ管理システムより出力する健診検査値情報（FKAC163）の取込を行います。

- ① 「3. 特定健診結果等情報取込」 ボタンをクリックします。

- ② 取込対象ファイルの確認・配置のため、Windows のエクスプローラーが開きます。下記を参照し、準備した取込用ファイルをコピーしてください。

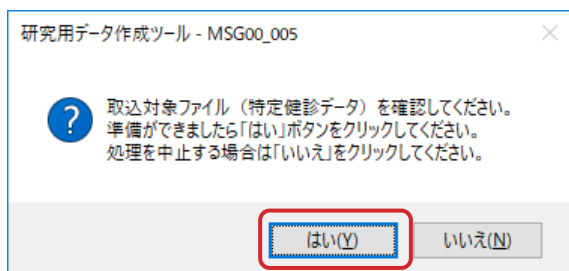


【対象ファイル】

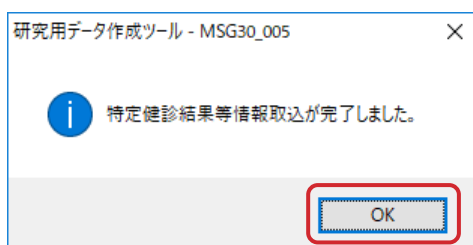
「1.5 【データ準備】 特定健診等データ出力」にて作成した「特定健診受診者リスト」ファイル

- ・本処理では、「保険者保有情報入力ツール.xlsx」に入力した対象者のみ取込を行います。

- ③ 取込対象ファイルを確認の上、「はい」ボタンをクリックします。
 ※取込処理を中止する場合は「いいえ」ボタンをクリックします。

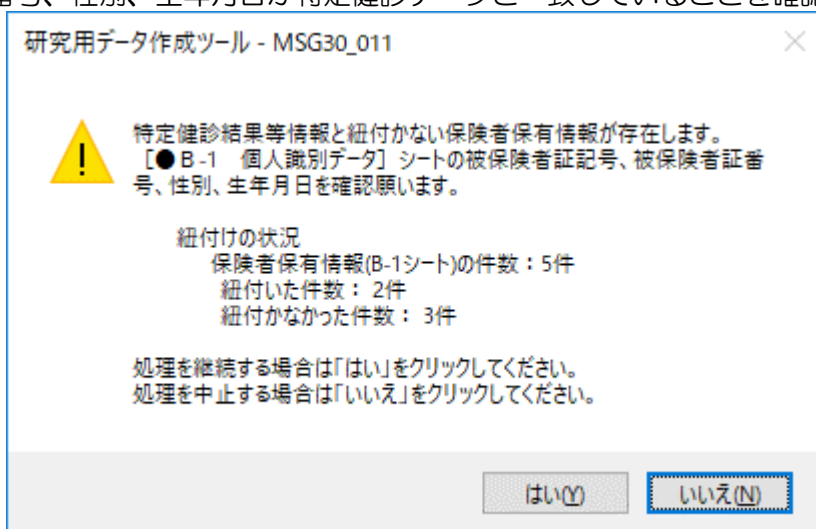


- ④ 取込処理が終わると以下のメッセージが表示されます。
 「OK」ボタンをクリックし処理を終了します。



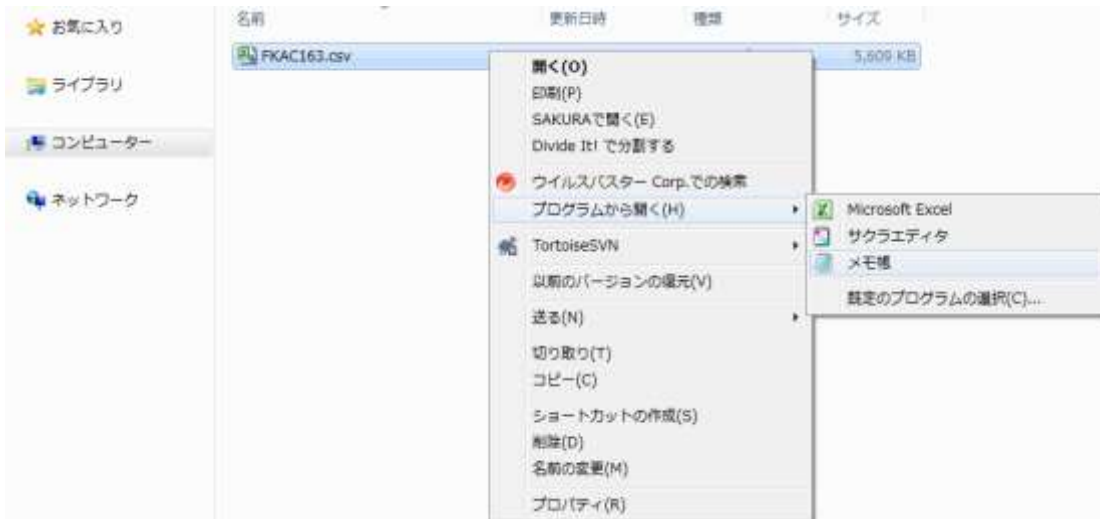
ファイルやデータの不備があった場合、エラーメッセージを表示し、処理が中断されます。
 エラーメッセージが表示された際の原因と対処法については、本マニュアルの「3 メッセージ一覧」を参照してください。

- (注意 1) 以下のメッセージが出力された場合、個人識別データの被保険者証記号、被保険者証番号、性別、生年月日が特定健診データと一致していることを確認してください。



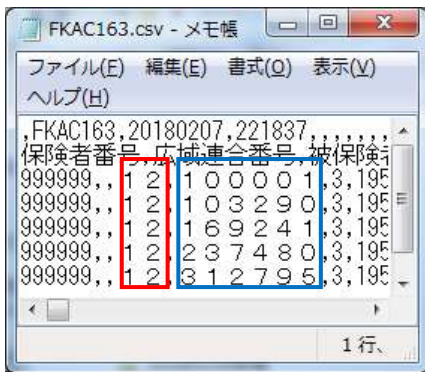
CSV ファイルは以下の手順でメモ帳で開きます。

- ① 特定健診データ管理システムから出力したファイルを右クリックし、「プログラムから開く」を選択し、表示されたプログラムから「メモ帳」を選択します。

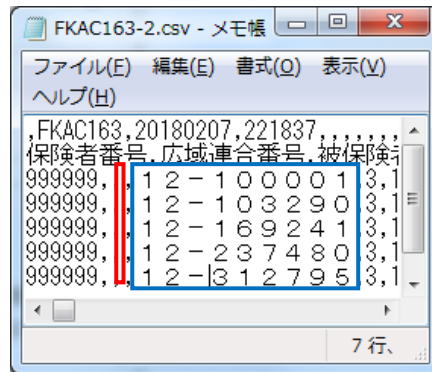


- ② 開いたファイルの3項目目及び4項目目を確認し、下記に示すどちらのパターンであるか確認します。

パターン A



パターン B



赤枠部分（2つめの「,」の後に続く文字）：**被保険者証記号**
 青枠部分（3つめの「,」の後に続く文字）：**被保険者証番号**

被保険者証記号が設定されておらず、
被保険者証番号に記号も集約されている

- ③ B-1 シートの入力内容を確認し、パターン A の場合は、記号・番号は各セルへ入力、パターン B の場合は、番号の方へ表示のとおりに入力してください

パターン A

B-1 個人識別データ ()	
被保険者証記号	被保険者証番号
・全角	・必須入力 ・数字
12	100001

パターン B

B-1 個人識別データ ()	
被保険者証記号	被保険者証番号
・全角	・必須入力 ・数字
	12-100001

1.9 【データ作成】研究用データ作成

1.6 【データ作成】保険者保有情報取込～1.8 【データ作成】特定健診結果等情報取込にて取り込まれた情報を結合し、研究用データ（Excel ファイル）の作成を行います。

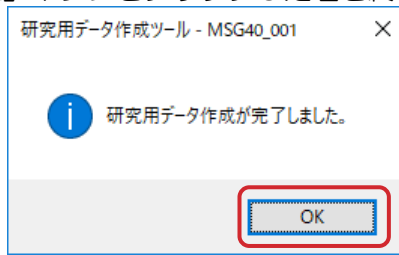
(1) 「4. 研究用データ作成」ボタンをクリックします。

- 本処理を実行する前に、上記の処理「1.保険者保有情報取込」～「3.特定健診結果等情報取込」を実行している必要があります。
- 本処理は完了までに時間がかかる可能性があります。

※事業対象者が多い場合、処理実行中に「応答なし」となることがありますが、画面表示上の問題で、裏では処理が流れているため、何もせずそのまま待ち続けてください。

(2) 取込処理が終わると以下のメッセージが表示されます。

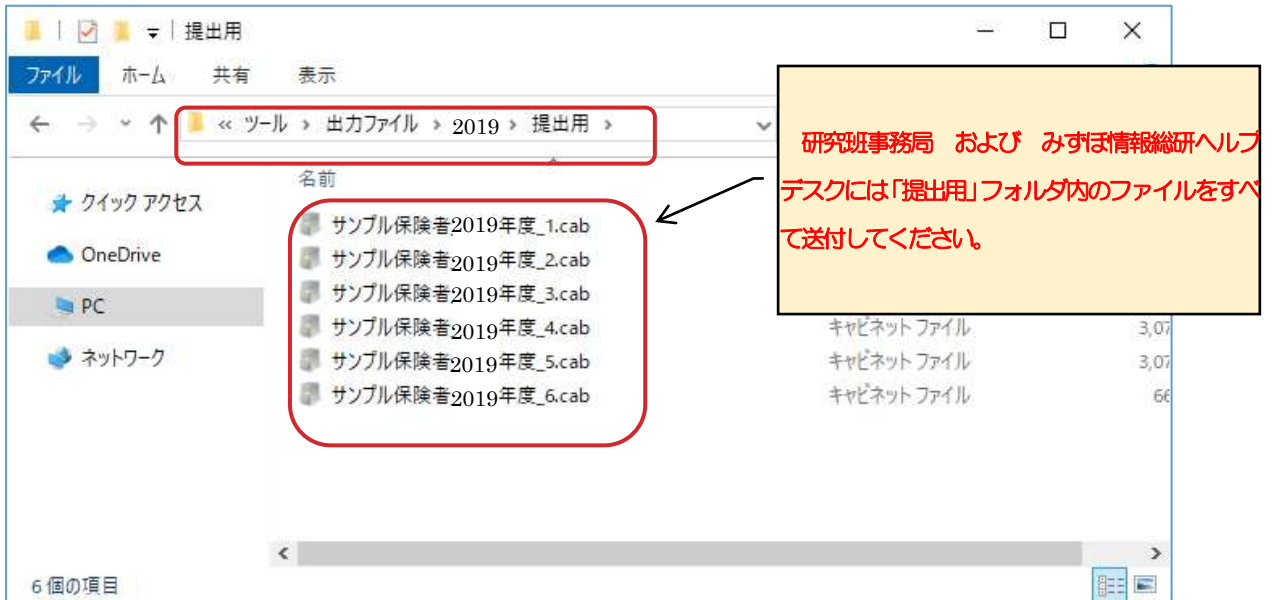
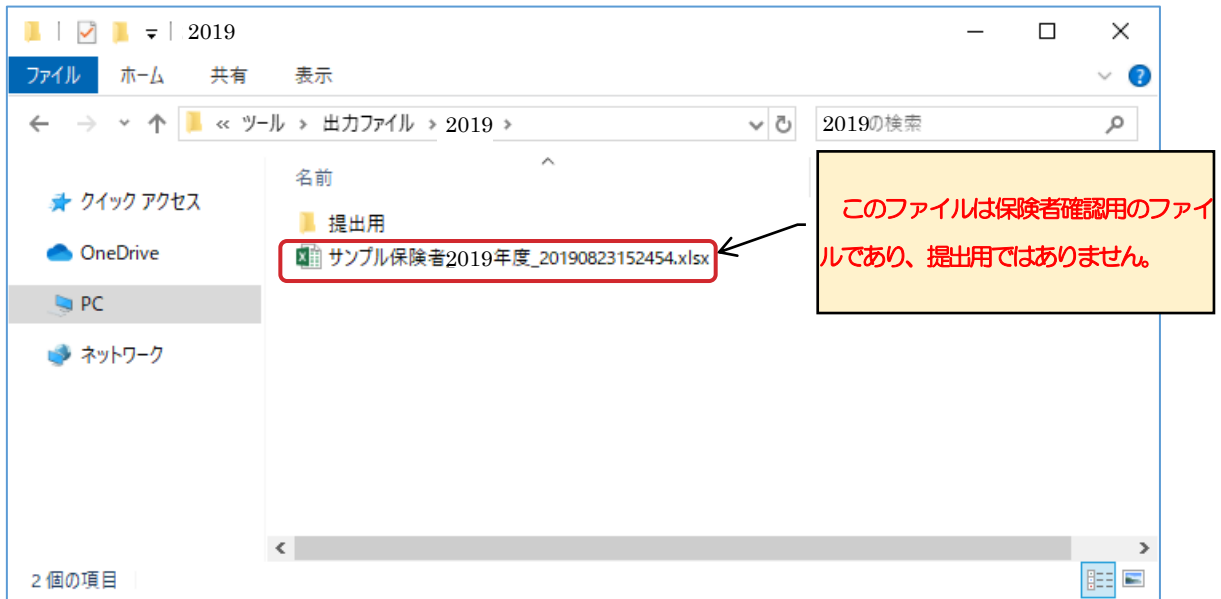
「OK」ボタンをクリックし処理を終了します。



「OK」ボタンをクリックすると Windows のエクスプローラーが開き、当処理で作成したファイルが選択状態で表示されます。

ファイルやデータの不備があった場合、エラーメッセージを表示し、処理が中断されます。
エラーメッセージが表示された際の原因と対処法については、本マニュアルの「3 メッセージ一覧」を参照してください。

(3) 作成されたファイルを確認します。



【保険者確認用ファイル】

出力フォルダ：{研究用データ作成ツールをインストール先} ¥ツール¥出力ファイル¥ {処理対象年度}

出力ファイル：「メニュー画面」の登録内容により自動的に命名されます。

{1}_{2}年度_{3}.xlsx ※{1}：保険者名称 / {2}：処理対象年度 / {3}：実行日時

※保険者確認用ファイルは実行するたびに作成されます（過去に作成したファイルも残り続けます）。

【提出用ファイル】

出力フォルダ：{研究用データ作成ツールをインストール先} ¥ツール¥出力ファイル¥ {処理対象年度} ¥提出用

出力ファイル：「メニュー画面」の登録内容により自動的に命名されます。

{1}_{2}年度_{3}.cab ※{1}：保険者名称 / {2}：処理対象年度 / {3}：ファイル連番

※提出用ファイルは前回作成したファイルを削除し、作り直します。

※提出用ファイルはCabという形式で作成され、通常では実行できない（開くことができない）形式です。

みずほ情報総研ヘルプデスクにて、結合・展開しますので、そのまま提出してください。

研究用データ作成によって出力されたデータは、匿名化後データとして出力されます。

1.10 【データ送付】研究用データ送付

生成された各年度の研究用データ（提出用 Cab ファイル）を研究班およびみずほ情報総研 研究用データ作成ツール ヘルプデスク宛てに送付します。

ファイル名には保険者名、処理対象年度、ファイル連番が自動的に入るようになっています。ファイル名は修正せず、そのまま送付してください。

※ファイルが複数生成されている場合、すべて送付してください。

その際、1 通のメールに全ファイルを添付するのではなく、1 通のメールに1 ファイルを添付し、分割して送付してください。

（例）以下のように2つのファイルが存在する場合、2通のメールに分けて送付します。

C:\¥研究用データ作成ツール¥ツール¥出力ファイル¥2019¥提出用

〇〇市（国保）_2019年度_1.cab

〇〇市（国保）_2019年度_2.cab

送付先 ：研究班事務局
メールアドレス：jushoka@grp.ahv.pref.aichi.jp

送付先 ：みずほ情報総研 研究用データ作成ツール ヘルプデスク
メールアドレス：dm_mhir@mizuho-ir.co.jp

保険者のメールサーバによっては、ファイルサイズが大きく、送信エラーになる可能性があります。
その場合、[1.2.3 初回のみ実施する作業（提出用ファイル分割設定変更）](#)を実施し、再度研究用データを
作成してください。

以上で研究用データ作成および研究用データ送付は終了です。

1.11 【その他】ツールアンインストール

本項は、端末更改等でPCを入れ替え、ツールを使わなくなったなどの理由で、インストールしたPCから「研究用データ作成ツール」に関連するデータを削除する手順です。

本手順を実施するとデータが削除され、復元できません。実施にあたっては十分ご注意ください。

- ① 「研究用データ作成ツール」をインストールしたフォルダを削除します。
インストールの際に、設定を変更していなければインストール先は
C:\研究用データ作成ツール
となります。

・インストール先が不明な場合は、デスクトップの以下のショートカットから開かれたフォルダを削除してください。



- ② デスクトップにある以下の2つのアイコンを削除します。



以上でアンインストールは終了です。

2 カンファレンスシート

カンファレンスシートを作成する手順を以下に示します。

2.1 カンファレンスシート作成

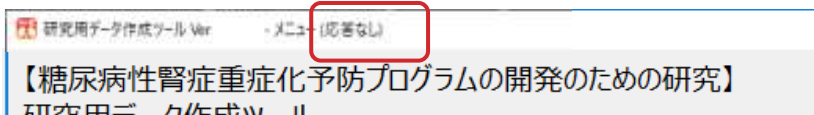
(1) 「5. カンファレンスシート作成」ボタンをクリックします。

- 本処理を実行する前に、「4.研究用データ作成」を実行している必要があります。
- 本処理は完了までに時間がかかる可能性があります。

- ① カンファレンスシートを出力する年度を選択してください。
※年度が選択できない場合、「4. 研究用データ作成」が未実施です。先に研究用データ作成作業を実施してください。
- ② 必要に応じて被保険者証記号・番号を入力してください。

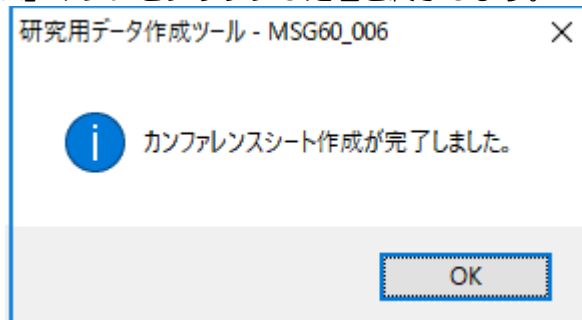
- ①で選択した年度の「保険者保有情報入カツール（B-1シート）」に記入した対象者の中から、入力した条件に合致した方を出力します。
- 入力しない場合、「保険者保有情報入カツール（B-1シート）」に記入された全員を出力します。

※対象者が多い場合、処理実行中に「応答なし」となることがありますが、画面表示上の問題で、裏では処理が流れているため、何もせずそのまま待ち続けてください。



(2) 取込処理が終わると以下のメッセージが表示されます。

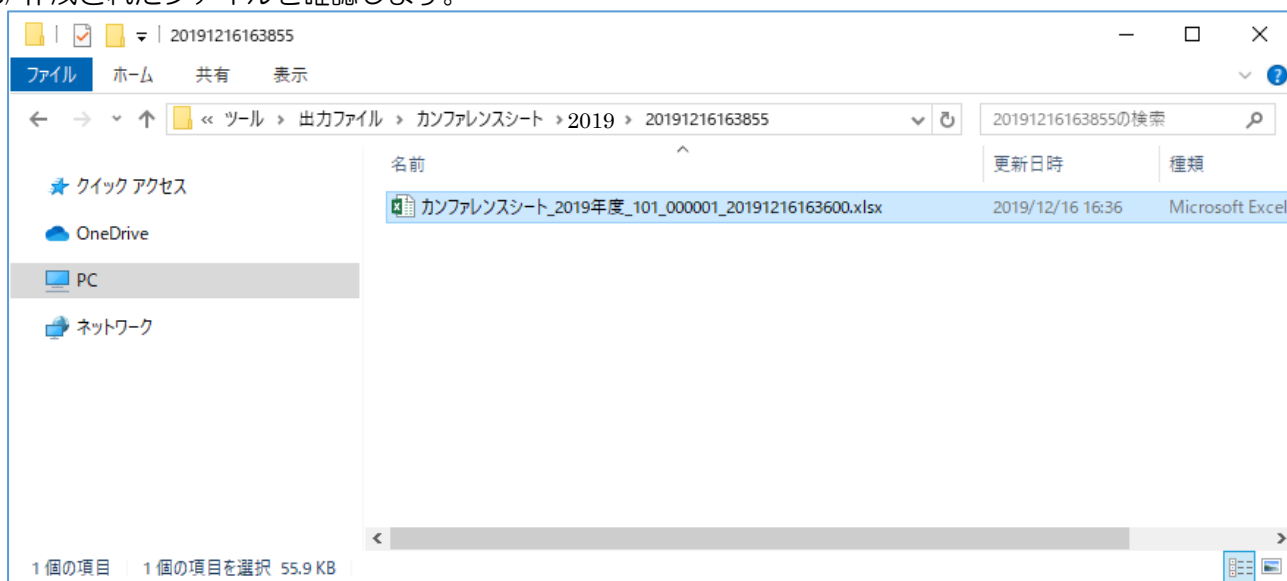
「OK」ボタンをクリックし処理を終了します。



「OK」ボタンをクリックすると Windows のエクスプローラーが開き、当処理で作成したファイルが選択状態で表示されます。

ファイルやデータの不備があった場合、エラーメッセージを表示し、処理が中断されます。エラーメッセージが表示された際の原因と対処法については、本マニュアルの「3 メッセージ一覧」を参照してください。

(3) 作成されたファイルを確認します。



【カンファレンスシート】

出力フォルダ：{研究用データ作成ツールインストール先} ¥ツール¥出力ファイル¥カンファレンスシート¥ {処理対象年度} ¥ {作成日時}

出力ファイル：「メニュー画面」の登録内容により自動的に命名されます。

カンファレンスシート_{1}年度_{2}_ {3}_ {4}.xlsx

※{1}：出力年度 / {2}：被保険者証記号/ {3}：被保険者証番号/ {4}：作成日時

※カンファレンスシートは実行するたびに作成されます（過去に作成したファイルも残り続けます）。

3 メッセージ一覧

各処理で表示されるメッセージ内容と対処方法を以下に示します。

3.1 各処理共通

ID	内容	原因	対処方法
MSG00_001	保険者番号は 8 桁の半角数字で入力してください。	画面の「保険者番号」を入力していないか全角文字が含まれています。	「保険者番号」を半角数字にて入力してください。
MSG00_002	保険者名称は最大 30 桁の全角文字で入力してください。	画面の「保険者名称」を入力していないか半角文字が含まれています。	「保険者名称」を全角文字で入力してください。
MSG00_003	処理対象年度は 2017 年度以降の半角数字で入力してください。	画面の「処置対象年度」を 2017 年度以降で入力していないか全角文字が含まれています。	「処理対象年度」を 2017 年度以降の半角数字にて入力してください。

3.2 保険者保有情報取込

ID	内容	原因	対処方法
MSG10_001	保険者保有情報取込が完了しました。	正常に処理が終了しています。	—
MSG10_002	保険者保有情報取込が完了しました。同性双子データについては取込対象外となります。保険者保有情報入力ファイルを参照ください。	入力ファイル（保険者保有情報入力ツール.xlsx）に同性双子データと判定されたデータが存在します。	入力ファイルを開き、同性双子データであるか確認してください。
MSG10_003	保険者保有情報入力ファイルが存在しません。 （保険者保有情報入力ツール.xlsx）	指定されたフォルダに入力ファイル（保険者保有情報入力ツール.xlsx）がありません。	指定されたフォルダに入力ファイル（保険者保有情報入力ツール.xlsx）を格納してください。
MSG10_004	以下のファイルが他のアプリケーションで使用中のため処理を中断しました。該当するファイルを閉じてからもう一度実行してください。 （ファイル名）	他のアプリケーションにて（ファイル名）を開いている可能性があります。	他のアプリケーションにて使用しているファイルを閉じてください。
MSG10_005	保険者保有情報入力ファイルを開くことができません。 （保険者保有情報入力ツール.xlsx）	入力ファイル（保険者保有情報入力ツール.xlsx）が破損している可能性があります。	入力ファイル（保険者保有情報入力ツール.xlsx）を再作成してください。再作成はバックアップファイルまたは、インストール媒体（CD-R）からコピーしてください。
MSG10_006	保険者保有情報入力ファイルに「（シート名）」シートが存在しません。 （保険者保有情報入力ツール.xlsx）	表示されているシート名が入力ファイル（保険者保有情報入力ツール.xlsx）内に存在していない可能性があります。	入力ファイル（保険者保有情報入力ツール.xlsx）に該当のシートが存在するか確認してください。存在しない場合はバックアップファイルまたは、インストール媒体（CD-R）からコピーしてください。
MSG10_007	保険者保有情報入力ファイルの以下のシートに入力誤りがあります。 （シート名）	入力ファイル（保険者保有情報入力ツール.xlsx）内に登録されたデータに誤りがあります。	エラー箇所を修正してください。

ID	内容	原因	対処方法
MSG10_008	保険者保有情報入力ファイルを開きますか？	MSG10_007 のメッセージに続き表示されます。 (Excel がインストールされている端末のみ)	入力ファイルを開く場合、「はい」を選択して下さい。
MSG10_009	有効な個人識別データが存在しません。	入力ファイル（保険者保有情報入力ツール.xlsx）にデータが入力されていない。 又は、全てが同性双子データと判定されている。	入力ファイルを開き入力内容を確認して下さい。
MSG10_010	保険者保有情報の取込に失敗しました。	原因を調査する必要があります。	表示されたログファイルを送付ください。
MSG10_011	処理対象年度の保険者保有情報入力ファイルを確認してください。 準備ができましたら「はい」ボタンをクリックしてください。 処理を中止する場合は「いいえ」をクリックしてください。	対象ファイルを格納するために、処理が一時停止されている状態です。	対象ファイル格納後、「はい」ボタンをクリックして処理を開始してください。

3.3 KDB データ取込

ID	内容	原因	対処方法
MSG20_001	KDB データ取込が完了しました。	正常に処理が終了しています。	—
MSG20_004	「1. 保険者保有情報取込」で生成されるファイルが存在しません。	「1. 保険者保有情報取込」処理を実行していない状態です。	「1. 保険者保有情報取込」処理を先に実行してください。
MSG20_005	取込対象ファイル（KDB データ）を確認してください。 準備ができましたら「はい」ボタンをクリックしてください。 処理を中止する場合は「いいえ」をクリックしてください。	対象ファイルを格納するために、処理が一時停止されている状態です。	対象ファイル格納後、「はい」ボタンをクリックして処理を開始してください。
MSG20_006	KDB データの取込に失敗しました。	原因を調査する必要があります。	表示されたログファイルを送付ください。
MSG20_007	5年間の履歴ファイルに同一被保険者が存在しています。 （ファイル名）	同じ被保険者が対象となる履歴ファイルが複数存在しています。	対象ファイル（ファイル名）の内容をご確認ください。
MSG20_008	以下のファイルが他のアプリケーションで使用するため処理を中断しました。 該当するファイルを閉じてからもう一度実行してください。 （ファイル名）	他のアプリケーションにて（ファイル名）を開いている可能性があります。	他のアプリケーションにて使用しているファイルを閉じてください。
MSG20_009	（ファイル名）が以下のフォルダに格納されていません。 <格納場所> （研究用データ作成ツールインストールフォルダ）¥ツール¥入力ファイル¥KDB データ¥（対象年度） <対応手順> ① 上記のフォルダにファイルが格納されていることをご確認ください。 ※ファイルを作成していない場合は、手順書を参考にしてKDBシステムから当該ファイルを出力してください。 ② ①の確認・対応が完了したら、ファイル名に「（ファイル名）」という文字が含まれていることをご確認ください。含まれていない場合はファイル名を修正してください。 ③ ①②の対応完了後、再度「KDB データ取込」を実行してください。	（ファイル名）に記載されているファイルが指定のフォルダに格納されていないため、処理続行が不可である状態です。	当該ファイルが格納されているか、ファイル名称に指定文字列が含まれているかをご確認ください。
MSG20_010	（ファイル名）が存在しません。 KDB データ取込処理を続行してもよろしいですか	（ファイル名）に記載されているファイルが指定のフォルダに格納されていません。	当該ファイルが必要かどうかご確認ください（健診結果がなく、出力できない場合などを除き、ファイルを準備する必要があります）。問題ない場合は「はい」を選択し、処理を続行してください。

ID	内容	原因	対処方法
MSG20_011	<p>(ファイル名)が過去に開かれた可能性があり、ファイル形式が変更されています。</p> <p>当該ファイルをKDBシステムから再出力してください。</p>	<p>(ファイル名)に記載されているファイルについて、KDBシステムから出力された時点からファイル形式が変更されている可能性があり、正常に読み込みができない状態です。</p>	<p>当該ファイルをKDBシステムから再出力してください。</p>
MSG20_012	<p>(ファイル名)と紐付かない保険者保有情報が存在します。</p> <p>【●B-1 個人識別データ】シートの(確認項目)を確認願います。</p> <p><紐付けの状況></p> <p>保険者保有情報(B-1シート)の件数：〇〇件</p> <p>紐付いた件数：△△件</p> <p>紐付かなかった件数：◇◇件</p> <p><考えられる原因></p> <p>原因1 当該人物のデータが資格喪失により出力されていない可能性があります。</p> <p>原因2 B-1シートに入力した対象者の被保険者証記号、番号、生年月日、性別のいずれかがKDBシステム上で管理されているものと異なる可能性があります。</p> <p><対応手順></p> <p>① 被保険者管理台帳等で資格が有効であるか、記号・番号・生年月日・性別の入力内容が正しいかご確認ください。</p> <p>② 確認の結果、問題がなく、処理を続行する場合は「はい」をクリックしてください。</p> <p>入力誤り等を発見し、保険者保有情報(B-1シート)の修正を実施する場合は、「いいえ」をクリックして処理をキャンセルしてください。</p>	<p>保険者保有情報入力ファイルのB-1シートに入力した対象者について、KDBデータと紐づけができず、情報が取得できていません。</p>	<p>保険者保有情報入力ファイルのB-1シートに入力した対象者の(確認項目)である被保険者証記号、被保険者証番号等がKDBシステムで管理されているものと同一であるかご確認ください。</p> <p>なお、資格喪失者など、KDBシステムから出力できないデータもあるため、問題ないことが確認できれば、処理を続行してください。</p>
MSG20_013	<p>人工透析患者一覧(厚生労働省様式2-2)の以下の作成年月のデータファイルが格納されていません。処理を続行してよろしいですか。</p> <p>(各月のファイルの有無)</p>	<p>当該年度の6月～翌年5月までの作成年月のファイルを読み込みますが、(各月のファイルの有無)に記載されているファイルが存在しないため、警告メッセージを表示しています。</p>	<p>「×」と表示されているファイルについて、KDBシステムから出力し、指定のフォルダに格納しているかご確認ください。</p>
MSG20_014	<p>5年間の履歴ファイル取込に失敗しました。</p> <p>(ファイル名)</p>	<p>(ファイル名)に表示されている5年間の履歴ファイルに異常がある可能性があります。</p>	<p>当該ファイルをKDBシステムから再出力し、再度「KDBデータ取込」を実行してください。</p>

ID	内容	原因	対処方法
MSG20_015	<p>介入支援対象者一覧ファイルのデータとB-1シートに入力した対象者データが1件も紐づいていません。</p> <p><考えられる原因> B-1シートに入力した対象者の被保険者証記号、番号、生年月日、性別のいずれかがKDBシステム上で管理されているものと異なります。</p> <p><対応手順> ① 被保険者管理台帳等で記号・番号・生年月日・性別が正しいかご確認ください。 ② 以下の情報は、格納されたファイルの先頭3行の記号・番号を出力したものです。 この情報を参考に、B-1シートの入力内容（※）をご確認ください。</p> <p><介入支援対象者一覧（栄養・重症化予防等）_2019.csv> 被保険者証記号：000001 被保険者証番号：00002376 被保険者証記号：000002 被保険者証番号：00238346 被保険者証記号：000002 被保険者証番号：00238346</p> <p>※入力誤り事例1：KDBシステム上は、被保険者証記号が空欄で、被保険者証番号に本来の記号・番号両方が設定されている。 例：被保険者証記号：（空欄） 被保険者証番号：000001 00002376 この場合、B-1シートの入力も同じように、記号入力欄を空欄とし、番号入力欄に本来の記号・番号を入力する必要があります。</p> <p>※入力誤り事例2：KDBシステム上は、被保険者証記号の先頭に0が付与されている。 この場合、B-1シートの入力も同じように先頭に0を付与する必要があります。</p>	<p>保険者保有情報入力ファイルのB-1シートに入力した対象者について、KDBデータと紐づけができず、情報が取得できていません。</p>	<p>保険者保有情報入力ファイルのB-1シートに入力した対象者の（確認項目）である被保険者証記号、被保険者証番号等がKDBシステムで管理されているものと同一であるかご確認ください。</p> <p>なお、資格喪失者など、KDBシステムから出力できないデータもあるため、問題ないことが確認できれば、処理を続行してください。</p>

3.4 特定健診結果等情報取込

ID	内容	原因	対処方法
MSG30_001	「1. 保険者保有情報取込」で生成されるファイルが存在しません。	「1. 保険者保有情報取込」処理を実行していない状態です。	「1. 保険者保有情報取込」処理を先に実行してください。
MSG30_002	「1. 保険者保有情報取込」で生成されるファイルにデータが存在しません。	処理対象のデータが存在していない可能性があります。	保険者保有情報入力ファイル（B-1シート）に対象者を入力後、「1. 保険者保有情報取込」処理を実行してください。
MSG30_003	特定健診結果等情報ファイルが存在しません。	処理ボタンクリック時に開かれたフォルダに取込対象ファイルがありません。	対象ファイルを格納後、本処理を再実行してください。
MSG30_005	特定健診結果等情報取込が完了しました。	正常に処理が終了しています。	—
MSG30_007	取込対象ファイル（特定健診データ）を確認してください。 準備ができましたら「はい」ボタンをクリックしてください。 処理を中止する場合は「いいえ」をクリックしてください。	対象ファイルを格納するために、処理が一時停止されている状態です。	対象ファイル格納後、「はい」ボタンをクリックして処理を開始してください。
MSG30_008	特定健診結果等情報の取込に失敗しました。	原因を調査する必要があります。	表示されたログファイルを送付ください。
MSG30_009	以下のファイルが他のアプリケーションで使用中のため処理を中断しました。 該当するファイルを閉じてからもう一度実行してください。 （ファイル名）	他のアプリケーションにて（ファイル名）を開いている可能性があります。	他のアプリケーションにて使用しているファイルを閉じてください。
MSG30_010	FKAC163(特定健診結果等情報データ)が過去に開かれた可能性があり、ファイル形式が変更されています。 当該ファイルを特定健診等データ管理システムから再出力してください。	FKAC163ファイルについて、特定健診等データ管理システムから出力された時点からファイル形式が変更されている可能性があります、正常に読み込みができない状態です。	当該ファイルを特定健診等データ管理システムから再出力してください。
MSG30_011	特定健診結果等情報と紐付かない保険者保有情報が存在します。 【●B-1 個人識別データ】シートの被保険者証記号、被保険者証番号、性別、生年月日を確認願います。 紐付けの状況 保険者保有情報(B-1シート)の件数：○○件 紐付いた件数：△△件 紐付かなかった件数：◇◇件 処理を継続する場合は「はい」をクリックしてください。 処理を中止する場合は「いいえ」をクリックしてください。	保険者保有情報入力ファイルのB-1シートに入力した対象者について、特定健診結果等情報と紐づけができず、情報が取得できていません。	保険者保有情報入力ファイルのB-1シートに入力した対象者の被保険者証記号、被保険者証番号、性別、生年月日が特定健診等データ管理システムで管理されているものと同様であるかご確認ください。 確認手順は「1.8【データ作成】特定健診結果等情報取込」を参照ください。

3.5 研究用データ作成

ID	内容	原因	対処方法
MSG40_001	研究用データ作成が完了しました。	正常に処理が終了しています。	—
MSG40_002	「1. 保険者保有情報取込」で生成されるファイルが存在しません。	「1. 保険者保有情報取込」処理を実行していない状態です。	「1. 保険者保有情報取込」処理を先に実行してください。
MSG40_003	出力ファイル作成用のテンプレートが存在しません。 ツール資材を再インストールしてください。	ツール実行に必要なシステムファイルがありません。	ツール資材の再配置を行ってください。
MSG40_004	研究用データ作成に失敗しました。	原因を調査する必要があります。	表示されたログファイルを送付ください。
MSG40_005	以下のファイルが他のアプリケーションで使用のため処理を中断しました。 該当するファイルを閉じてからもう一度実行してください。 (ファイル名)	他のアプリケーションにて(ファイル名)を開いている可能性があります。	他のアプリケーションにて使用しているファイルを閉じてください。

3.6 5年間の履歴対象者一覧作成

ID	内容	原因	対処方法
MSG50_001	保険者保有情報入力ファイルが存在しません。 (保険者保有情報入力ツール.xlsx)	指定されたフォルダに入力ファイル(保険者保有情報入力ツール.xlsx)がありません。	指定されたフォルダに入力ファイル(保険者保有情報入力ツール.xlsx)を格納してください。
MSG50_002	介入支援対象者一覧ファイルが存在しません。 (ファイル名)	指定されたフォルダ(処理ボタンクリック時エクスプローラーで開かれたフォルダ)に取込対象ファイルがありません。	指定されたフォルダに取込対象ファイルを格納してください。
MSG50_003	5年間の履歴対象者一覧ファイルの作成が完了しました。	正常に処理が終了しています。	—
MSG50_004	取込対象ファイル(介入支援対象者一覧データ)を確認してください。 準備ができましたら「はい」ボタンをクリックしてください。 処理を中止する場合は「いいえ」をクリックしてください。	対象ファイルを格納するために、処理が一時停止されている状態です。	対象ファイル格納後、「はい」ボタンをクリックして処理を開始してください。
MSG50_005	5年間の履歴対象者一覧作成に失敗しました。	原因を調査する必要があります。	表示されたログファイルを送付ください。
MSG50_006	「1. 保険者保有情報取込」で生成されるファイルが存在しません。	「1. 保険者保有情報取込」処理を実行していない状態です。	「1. 保険者保有情報取込」処理を先に実行してください。
MSG50_007	以下のファイルが他のアプリケーションで使用中のため処理を中断しました。 該当するファイルを閉じてからもう一度実行してください。 (ファイル名)	他のアプリケーションにて(ファイル名)を開いている可能性があります。	他のアプリケーションにて使用しているファイルを閉じてください。
MSG50_008	介入支援対象者一覧と紐付かない「1. 保険者保有情報取込」で生成されるデータが存在します。 【●B-1 個人識別データ】シートの被保険者証記号、被保険者証番号、性別、生年月日を確認願います。 紐付けの状況 保険者保有情報(B-1シート)の件数：○○件 紐付いた件数：△△件 紐付かなかった件数：◇◇件	保険者保有情報入力ファイルのB-1シートに入力した対象者について、KDBデータと紐づけができず、情報が取得できていません。	保険者保有情報入力ファイルのB-1シートに入力した対象者の被保険者証記号、被保険者証番号、性別、生年月日がKDBシステムで管理されているものと同一であるかご確認ください。 確認手順は「1.3.1.2 介入支援対象者一覧より出力」を参照ください。

3.7 カンファレンスシート作成

ID	内容	原因	対処方法
MSG60_001	<p>指定された年度の研究用データが以下のフォルダに格納されていません。</p> <p><格納場所> (研究用データ作成ツールインストールフォルダ¥ツール¥出力ファイル¥対象年度)</p> <p><対応手順> ① 出力対象年度の研究用データ作成(「1. 保険者保有情報取込」～「4. 研究用データ作成」)を実施してください。 ② ①の対応完了後、再度「カンファレンスシート作成」を実行してください。</p>	<p>「研究用データ」ファイルが指定されたフォルダ内に見つかりません。 ファイル名(保険者名_[指定された年度]_出力年度.xlsx)</p>	<p>メッセージの対応手順に従い、「研究用データ」ファイルを再作成してください。</p>
MSG60_002	<p>指定された年度の「個人識別データ(B-1シート)」ファイルが見つかりませんでした。</p> <p><格納場所> (研究用データ作成ツールインストールフォルダ¥ツール¥Temp ¥対象年度)</p> <p><対応手順> ① 出力対象年度の研究用データ作成(「1. 保険者保有情報取込」～「4. 研究用データ作成」)を実施してください。 ② ①の対応完了後、再度「カンファレンスシート作成」を実行してください。</p>	<p>「個人識別データ」ファイルが指定されたフォルダ内に見つかりません。 ファイル名(個人識別データ_[指定された年度].csv)</p>	<p>メッセージの対応手順に従い、「研究用データ」ファイルを再作成してください。</p>
MSG60_003	<p>指定された年度の「介入支援対象者一覧(栄養・重症化予防等)」ファイルが見つかりません。</p> <p><格納場所> (研究用データ作成ツールインストールフォルダ¥ツール ¥入力ファイル ¥KDB データ¥対象年度)</p> <p><対応手順> ① 出力対象年度の研究用データ作成(「1. 保険者保有情報取込」～「4. 研究用データ作成」)を実施してください。 ② ①の対応完了後、再度「カンファレンスシート作成」を実行してください。</p>	<p>「介入支援対象者一覧(栄養・重症化予防等)」ファイルが指定されたフォルダ内に見つかりません。</p> <p>※ファイル名(*介入支援対象者一覧(栄養・重症化予防等)*) (*には任意の文字列を表します)</p>	<p>指定されたフォルダに「介入支援対象者一覧(栄養・重症化予防等)」ファイルを格納してください。</p>

ID	内容	原因	対処方法
MSG60_004	以下の格納場所にカンファレンスシート作成用のテンプレートファイルが存在しません。 研究用データ作成ツールを再インストールしてください。 <格納場所> (研究用データ作成ツールインストールフォルダ¥ツール¥テンプレート) <ファイル名> (カンファレンスシート.xlsx)	ツール実行に必要なシステムファイルがありません。	「1.2.1 インストール」ページを参照し、ツール資材の再配置をおこなってください。
MSG60_005	カンファレンスシート作成に該当する被保険者が見つかりませんでした。 <考えられる原因> 入力した被保険者証記号、番号の被保険者が「保険者保有情報入力ツール(B-1シート)」のファイル内に存在しない可能性があります。 <対応手順> ① 指定された年度の保険者保有情報入力ツールを参照し、ツール画面に入力した保険者番号、被保険者証記号、番号の被保険者が存在するか確認してください。 <保険者保有情報入力ツールの格納場所> (研究用データ作成ツールインストールフォルダ¥ツール¥入力ファイル¥保険者保有情報¥保険者保有情報入力ツール_YYYY.xlsx)	入力した被保険者番号、記号の被保険者が入力した出力年度の「個人識別データ」のファイル内に存在しない可能性があります。	指定された年度の「保険者保有情報入力ツール(B-1シート)」に入力した被保険者証番号・記号の被保険者が存在するか確認してください。
MSG60_006	カンファレンスシート作成が完了しました。	正常に処理が終了しています。	—
MSG60_007	カンファレンスシート作成に失敗しました。 <対応手順> 原因を調査する必要があります。表示されたログファイルを送付してください。	原因を調査する必要があります。	表示されたログファイルを送付ください。
MSG60_008	出力年度が選択されていません。	出力年度が選択されていません。	出力年度が選択されていません。 (出力年度が選択できない場合、研究用データのファイルが指定されたフォルダに存在するか確認してください)

ID	内容	原因	対処方法
MSG60_009	<p>カンファレンスシート作成に必要な「介入支援対象者一覧（栄養・重症化予防等）」ファイルが見つかりません。</p> <p><格納場所> （研究用データ作成ツールインストールフォルダ¥ツール ¥入力ファイル ¥KDB データ¥対象年度）</p> <p><原因> カンファレンスシート作成に用いる研究用データと同年度の介入支援対象者一覧ファイルが存在しない可能性があります。</p> <p><対応手順> ① 2017年度以降に存在する研究用データと同年度の介入支援対象者一覧のファイルが存在するか確認してください。 ②存在しない場合、対象年度の研究用データ作成（「1. 保険者保有情報取込」～「4. 研究用データ作成」）を実施してください。 ③ ②の対応完了後、再度「カンファレンスシート作成」を実行してください。</p>	<p>「介入支援対象者一覧（栄養・重症化予防等）」ファイルが指定されたフォルダ内に見つかりません。</p> <p>※ファイル名（*介入支援対象者一覧（栄養・重症化予防等）*） （*には任意の文字列を表します）</p>	<p>メッセージの対応手順に従い、「介入支援対象者一覧（栄養・重症化予防等）」ファイルを指定場所に格納してください。</p>

4 ログ情報取得方法

ログ情報は、研究用データ作成ツールを実行した端末の「{研究用データ作成ツールをインストールした場所} ¥ツール¥Log」フォルダにある「研究用データ作成ツール_[処理年度].log」ファイルです。

処理年度ごとにログが作成されますので、メールで送付いただく際は、フォルダ内の「全て」のログをお送りください。

（あとから追加での送付をご依頼しなくて済むようにしたいためです）

（参考）

[処理年度]にはツールを実行した際に画面で指定した「処理対象年度」が設定されます。

5 インプットデータ一覧

研究用データの作成に必要なとなるKDBシステム、特定健診等データ管理システムから取得するデータは下記の通りです。

データ種別	取得元データ	データの内容	
KDB データ	介入支援 対象者一覧 (P27_009)	医療情報	<ul style="list-style-type: none"> 医療機関受診情報の取得に必要なとなるデータ <出力項目> 医療費（入院、外来、歯科、調剤） 生活習慣病治療状況（未治療、治療中断） 生活習慣病管理料 透析予防指導管理料 傷病保有状況（糖尿病、高血圧、脂質異常症、通風・高尿酸血症、筋骨格系疾患、その他の循環器系疾患、糖尿病性腎症、糖尿病性腎症以外の腎疾患、COPD、肺炎、その他の機能低下の関連疾患、がん、認知症、うつ、統合失調症） 未治療（糖尿病、血圧、脂質、腎機能） 治療中断（糖尿病、糖尿病性腎症） 基本チェックリスト
		健診情報	<ul style="list-style-type: none"> 対象年度の特定健診の検査値情報の取得に必要なとなるデータ <出力項目> 各年度の健診の検査値情報
		介護情報	<ul style="list-style-type: none"> 要介護度と介護給付費の情報の取得に必要なとなるデータ
	5年間の履歴(P26_011)	<ul style="list-style-type: none"> 疾患名、薬剤名の情報の取得に必要なとなるデータ 	
特定健診等データ管理システムデータ	特定健診結果等情報作成抽出 (健診結果情報) ファイル (FKAC163)	<ul style="list-style-type: none"> 質問票項目取得に必要なとなるデータ 	

6 カンファレンスシート作成仕様

カンファレンスシートの検査情報の背景色は特定健診項目の保健指導判定値・受診勧奨判定値に準じて下記の通りに色分けされます。

BMI	25 未満	25 以上	30 以上	
腹囲	男性 85 未満 女性 90 未満	男性 85 以上 女性 90 以上		
収縮期血圧	130 未満	130 以上	140 以上	
拡張期血圧	85 未満	85 以上	90 以上	
中性脂肪	150 未満	150 以上	300 以上	
HDL	40 以上	40 未満	35 未満	
LDL	120 未満	120 以上	140 以上	
空腹時血糖	100 未満	100 以上	126 以上	
随時血糖	100 未満	100 以上	126 以上	
HbA1c	5.6 未満	5.6 以上	6.5 以上	
クレアチニン				
eGFR	60 以上	60 未満	45 未満	30 未満
尿蛋白（定性）	－	±	+	2+以上
尿蛋白（定量）				
尿アルブミン	30 未満	30 以上	300 以上	
腎症病期分類		2 期以下 （尿蛋白±以下 かつ eGFR30 以上）	3 期 （尿蛋白+以上 または ア ルブミン 300 以上） かつ eGFR30 以上	4 期 eGFR30 未満 （尿蛋白の値 が無く、eGFR が 30 未満のデ ータも含め る。）

・セルに表示されている数値と実際の数値が異なる場合、背景色が上記仕様どおりに見えないことがあります。
例) BMI が 29.999 の場合、表示上は 30.0 ですがセル内の実数値としては 29.999 となりますので、30 未満の書式設定が適用されます。

・糖尿病治療薬・高血圧治療薬・脂質異常症治療薬について、本ツール開発時点で公表されている医薬品を対象としているため、2019 年 10 月以降に追加された新薬は反映されません。

CKDの重症度分類(CKD診療ガイド2012)^a

原疾患	蛋白尿区分		A1	A2	A3	
糖尿病	尿アルブミン定量 (mg/日)		正常	微量アルブミン尿	顕性アルブミン尿	
	尿アルブミン/Cr比 (mg/gCr)		30未満	30~299	300以上	
高血圧 腎炎 多発性嚢胞腎 移植腎 不明 その他	尿蛋白定量 (g/日)		正常	軽度蛋白尿	高度蛋白尿	
	尿蛋白/Cr比 (g/gCr)		0.15未満	0.15~0.49	0.50以上	
GFR区分 (mL/分 /1.73m ²)	G1	正常または高値	≥90			
	G2	正常または軽度低下	60~89			
	G3a	軽度~中等度低下	45~59			
	G3b	中等度~高度低下	30~44			
	G4	高度低下	15~29			
	G5	末期腎不全(ESKD)	<15			

重症度は原疾患・GFR区分・蛋白尿区分を合わせたステージにより評価する。CKDの重症度は死亡、末期腎不全、心血管死発症のリスクを緑■のステージを基準に、黄■、オレンジ■、赤■の順にステージが上昇するほどリスクは上昇する。
(KDIGO CKD guideline 2012 を日本人用に改変)